

## 会 議 録

|                  |                               |                                                                                                   |       |                 |
|------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------|
| 会議の名称            |                               | 令和 7 年度第 1 回つくば市図書館協議会                                                                            |       |                 |
| 開催日時             |                               | 令和 7 年（2025 年） 5 月 13 日    開会 16:25    閉会 17:15                                                   |       |                 |
| 開催場所             |                               | つくば市役所 5 階庁議室                                                                                     |       |                 |
| 事務局（担当課）         |                               | 教育局    中央図書館                                                                                      |       |                 |
| 出席者              | 委員                            | 坏文雄委員（会長）、鷺田美加委員、齋藤てる委員、鈴木もえみ委員、宇川百合江委員、呑海沙織委員、丹間康仁委員、<br>鐵見咲希委員、伊藤佳子委員、杉本まき子委員、松尾みずほ委員           |       |                 |
|                  | その他                           |                                                                                                   |       |                 |
|                  | 事務局                           | 森田充教育長、久保田靖彦教育局長、柴原徹館長、玉木正徳副館長、大口勝也副館長、中川憲二館長補佐、川田美紀係長、<br>細田麻美係長、木村未和主査、村松ななみ主事                  |       |                 |
| 公開・非公開の別         |                               | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 | 傍聴者数  | 0 名             |
| 非公開の場合はその理由      |                               |                                                                                                   |       |                 |
| 議題               |                               | 令和 7 年度重点事業について<br>令和 7 年度事業計画について<br>令和 6 年度図書館利用者満足度調査の結果報告（速報）<br>その他                          |       |                 |
| 会議録署名人           |                               | 鐵見委員、伊藤委員                                                                                         | 確定年月日 | 令和 7 年 6 月 10 日 |
| 会<br>議<br>次<br>第 | 1    開会<br>2    議題<br>3    閉会 |                                                                                                   |       |                 |

## <審議内容>

### 1 開 会

○事務局：これより、令和7年度第1回つくば市図書館協議会を開始いたします。本日の会議につきましては、委員13名のうち出席者11名、欠席者2名により、出席者数が委員の過半数に達しておりますので、つくば市立図書館条例施行規則第26条2項の規定により、会議が成立しましたことを御報告いたします。

また、井上委員と大越委員につきましては、人事異動により当協議会の委員の任を解かせていただき、新たに春日学園義務教育学校の増田校長、並木中学校の渡邊校長を新たに学校教育関係者として任命しておりますことを御報告いたします。なお、こちらの2名につきましては、本日欠席となっております。

また、本日の議事録の作成のため、録音をさせていただいております。議事録署名人を鐵見委員と伊藤委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔委員了承〕

○事務局：ありがとうございます。それでは、ここから図書館協議会会長に議事進行をお願いしたいと思います。会長、よろしくお願いいたします。

### 2 議 題

○会長：はい。では早速進めてまいりましょう。議題1について、事務局から説明をお願いします。

〔議題1 事務局説明〕

○会長：はい。このことについて、委員から意見はありますか。

○委員：はい。情報発信の強化について、つくスマアプリのさらなる活用や図書情報の充実、と書かれていますが、具体的な策として何か御予定はあり

ますか。

○事務局：はい。現在つくスマアプリを活用したものとして、図書館利用カードの代わりにアプリで貸出等ができるという活用の仕方をしております。窓口でもかなりそのアプリによる利用が増えてきていると報告を受けています。また、自動車図書館の運行状況や、雨で臨時運休になる場合の運休情報については、即時性のあるつくスマアプリを活用して発信しております。このことに関して内部からも意見をもらったのですが、運休というネガティブな情報ばかりに偏ってしまっているので、今こういうことやってますよとか、今こういうのがいいですよとか、プラスのイメージのある情報もあわせて発信しようとしているところです。

図書館情報紙につきましては、以前紙で発行していた「こどもヨモツカ」を、電子データの形で小学校などに発信するようになりました。小中学校にはGIGA 端末が1人1台ありますので、そちらで学年にとらわれず見ていただけるよう工夫していっているところです。

○委員：つくスマアプリの利用が増加しているということで安心しました。少し前には、なかなか利用が上がらなくて、というのを聞いていたので心配しておりました。

以前ライブラリーピクニックにボランティアとして参加していたところ、中央図書館前のペDESTリアンデッキを沢山の方がランニングしている様子が見られました。通りがかった方々に「図書館に寄っていきませんか」とお声掛けすると、「今スマホしか持ってないんで」と仰るので、つくスマアプリを使って「スマホにカード入れられるんですよ」と説明したかったのですが、実際のところ、現在の運用では、すぐその場で登録をすることはできないんですよ。つくスマを利用するような機会をイベント的に設けてはどうかと思いました。

○会長：他になれば次の議題に行きます。では、議題の2番目、令和7年度

事業計画について事務局の方からお願いいたします。

〔議題2 事務局説明〕

○会長：はい。それでは、委員から御意見がございましたらどうぞ。

○委員：事業計画案についてちょっと1つ伺います。先ほど中央図書館が今年の6月で、開館35周年だとお聞きしたのですが、何か関連するようなイベントの予定はあるのでしょうか。

○事務局：はい。周年行事は、つくば市としてはやらないという方向性がありますので、現時点では特に予定はございません。

○委員：先ほどお聞きして「ああ、もう35年なんだ」と感動するものがあったので、少しだけでも何か実施できないでしょうか。オープン時にはこうだったけれど、今はこんなに変わったんだ、図書館はこんなに良くなったんだということをどこかワンコーナーでやっていただけるといいかなと思います。33年、34年だと中途半端ですが、35年というのは、お誕生日として何か記念になることができたらいいいと個人的には思いました。

○委員：委員は図書館を愛してらっしゃるので、その愛情から出てきた御意見だと思いました。何かそういった行事を増やすとき、やはり職員の方、スタッフの方が沢山いないと、色んなことを今なさってる最中なので、難しいのだろうなとも思います。資料の中にも、職員数が掲載されていました。実施している活動や事業の割に、職員が少ない、ということが分かったのですが、今後、職員を増やすような計画はないのでしょうか。

また、事業計画の中で、12月に「ぬいぐるみたちのおとまり会」がありました。ぬいぐるみではなく、子どもたちが図書館に実際に泊まるようなイベントがあったら非常に楽しいと思いました。手始めとして、例えば夏休みの期間に、夜閉館時間を少し遅らせて、子ども向けの怖いお話会を行ったり、大人の方に向けて怖いお話会や落語会のようなことができたらいいいなと思っています。結局そうなると、職員さんのお仕事が増えてしま

うので、職員数が増えるといいなと思います。

○事務局：はい。職員数の問題ですが、職員を増やす、数を確保するというこ  
とももちろんですが、私が危機感を持っているのは、司書資格を有する職  
員をいかに継続的に、計画的に確保していくのかという問題です。また、  
子どもたちのおとまり会に関するアイデアを頂戴しましたが、確か私の記  
憶ですと、かなり前に新聞で見たような記憶があるので、参考となる事例  
について調査してみたいと思います。ありがとうございます。

○委員：今、重点事業の4つ目で分室のサービス向上とありました。1月に条  
例と施行規則の改正がありましたので、本年度分室の機能が強化されるの  
かなと思ったのですが、事業計画を拝見しますと、来年2月に分室の蔵書  
点検はあるようですが、それ以外の部分については特に記述がないよう  
に見受けられました。先ほど職員数など体制の話もされておられましたが、  
今後、どのように分室の事業を進めていく予定なのか、中央図書館の事業  
計画として伺いたいと思います。

○事務局：はい。例えば谷田部の交流センターですと、昭和60年代に建設さ  
れた建物ですので老朽化が進んでいるという問題もございます。そういつ  
た設備面についても見直しを図っていきたいと考えております。具体的  
な予算化はまだできておりませんので、本年度は点検作業を行い、来年度以  
降、計画的に整備をしていくように繋げていきたいと考えております。

○会長：はい。では、次の議題、図書館利用者満足度調査について、事務局に  
説明をお願いします。

### 〔議題3 事務局説明〕

○会長：はい、意見がありましたらどうぞ。

○委員：はい。2つあります。まず、回答数が20代が非常に少ないように思  
うので、これをどうしたら増やせるのかということを考えていかなくは  
ならないと思いました。もう1点、スタッフの対応で「不満」という回答

が 10 名、「やや不満」が 12 名あったということなのですが、この理由というのは具体的には回答いただけているのでしょうか。

○事務局：はい。まず 1 つ目の 20 代が少ないという点ですが、今回インターネット回答のみの速報値ですので、紙の回答も含めて詳細な分析をしたいと思っております。逆に、インターネット回答でも 10 代 20 代が少ないというのはなぜなのか、申し訳ありませんがまだ分析し切れておりません。

○委員：20 代の意見を知りたいなと思ったので、どうやったら 20 代の意見をもらえるかなって、そちらの方が気になったんですね。

○事務局：後は、新たな図書館の整備検討に関連づけてもいいと思うのですが、イベント的なものを立ち上げて、そこで来ていただいた方から直接御意見を頂く形もいいかと思います。その時に 10 代 20 代の方が参加できるようなイベント内容を企画するなど、具体的に今計画が出来ているわけではございませんが、そのような方法もあるかと思いました。10 代 20 代の意見ももらえるよう意識して実施していきたいと思います。

2 点目のスタッフの対応については、満足度とあわせて理由を聞いてはおりません。アンケートの最後に自由記述があるので、そこに記入いただいている場合もあるかもしれませんが、その辺りについても、今後の分析の中で確認したいと思います。

○委員：私が別の機会でアンケートをもらうときには、「良かった」という感想はあまり当てにせず、「駄目だった」と言う意見のほうを大事にしています。不満な方の意見には、意外と重要なポイントについて言及されている場合があるので、嫌なことを書く人もいるけれど、大事なお客様だというふうに感じております。

○会長：はい。それでは、「その他」に移ります。

○委員：図書館懇話会による提言書「つくば市図書館の将来構想 2020」から

お尋ねしたいのですが、豊里交流センター図書室の分館化については、今どうなっているのでしょうか。

○事務局：はい。図書館懇話会の提言書の中で、つくば市内で図書館サービスを提供している施設の配置を確認したところ、市の西部に施設がなく、サービスが行き届いていないことが分かりました。既存の施設を活用して図書館サービスを行うと考えた場合に、その西部エリアに入っているのが豊里交流センターだったということです。確定するものではなく、今現在、具体的に豊里交流センターを分館化するという動きはございません。

○委員：今、交渉中、又は検討中ということですか。

○事務局：実際のところ、4交流センターと比較すると、豊里交流センターは床面積が少なく、狭いと言えます。可能であれば500平米ぐらいは必要になるかと思込んでおりますので、そうすると、既存の部屋をつぶさないといけないため、現在の交流センターの利用もあることを考えるとなかなか難しいと考えております。豊里交流センターの1階部分に図書室があり、その並びに和室があるのですが、そこは市民ホールの利用者が控え室として使っているようです。そこを潰してしまつて図書室とするわけにはいかない、ということで、分館化を進めるような議論はしておりません。

○委員：分かりました。豊里は、結構大事な地域だと思います。住宅街が広がってますし、子ども、ファミリーが多いところです。おそらく新たな図書館は、市の西側部分に出来るのではないかと考えていますが、施設が出来るまでかなり時間が空きますよね。その間に、何かできることはないのかと思い、お聞きしました。分館化については、もう完全に考えないということでしょうか。

○事務局：豊里交流センターという位置にとらわれることなく、つくば市の西部エリアでどのようにサービスをこれから展開していくかということを総合的に考えていく必要があるとは思っています。ただ、豊里にこだわるのか、

もっと違う選択肢があるのか、ということも含めて、市民のニーズや周辺エリアの人口などの情報をあわせて検討し、総合的に判断していく必要があるかと思います。

○会長：はい。時間にはなりましたが、まだ発言されていない委員を中心に、要望、意見などを述べていただきたいと思います。

○委員：私は谷田部交流センター図書室をよく利用しているのですが、分館、分室に機能を持たせるということで、関連して意見を申し上げたいと思います。以前、CD や DVD などの視聴覚資料の利用は、予約ができない種類の資料であるため、分室での受取は難しいということだったのですが、視聴覚資料の利用が下がってきていて、もしそれを活性化させるという方向に向かうのであれば、予約を受け付けて、分室での受取を可能にする、ということもお考えいただきたいと思います。壊れやすい資料だという御意見もあると思いますが、他の市町村ではほとんどのところで分館でも受取可能なので、やり方次第で、できないことではないと思います。ぜひ御検討ください。

○会長：はい。他に発言してない方からどうぞ。

○委員：私も分室についてなのですが、貸出機能以外の機能を向上させるということがあったと思うのですが、具体的にはどのような機能を増やすことを考えられているのでしょうか。個人的には、市民の皆さんの交流ができるような、読み聞かせや読書会、読書イベントなど、イベントを実施するような機能を向上させるのが良いかと思いました。イベントを開催することで地域のコミュニティを強化することもできると思うので、貸出機能以外の機能も強めていくことで、中央図書館に利用が偏らないことに繋がるのではないかと思います。

○委員：はい。外枠的なことになるかもしれませんが、現時点での中央図書館について、ぜひ防犯面での工夫をしていただきたいと思います。システム

としてもそうですし、今後さらにスペースが広く整備されていくとなれば、なおさら死角になるような場所が増えるかと思います。スタッフの数が増えたとしても、非常勤のスタッフばかりが増えて、正規職員の数は少ないということも往々にしてあるかと思うので、まずは安全に利用してもらえるような施設づくりを進めていただきたいと思います。

○委員：はい。重点事業に関して、情報発信が十分とは言えない状況だと御説明いただきました。情報は走ったところに集まってくると言われますので、大変重要な部分かと思います。ゴールとしてはアプリ登録者を増やして、そこで日々の情報発信をするということが望ましいとは思いますが、現状ホームページへのアクセスが大変多いので、まずはホームページでリノベーションの進捗、35周年ありがたいの6月のコメントなど、一言でも頻度を増やしていただいて、あまり無理のない形で進めていただければと思います。

○委員：重点事業のところで、複合機能を持つ新たな図書館の整備検討について、市民意識の醸成、というところが非常に重要な視点だと思いますので、今後色々な仕掛けが必要かなと思いました。また、市民の意見を聞く方法として、量的な方法だけではなく、利用者のニーズを深く把握するために質的な調査方法も実施すると良いかと思います。

○事務局：はい。御意見ありがとうございます。今頂いた御意見のうち、着手してるものもありますので、その辺りをお伝えできればと思います。まず、ホームページの充実ということで、早速ページの改修作業に取り組んでおります。地図の見直しから、情報が多すぎてわかりづらい部分なども含めて、今作業をしているところでございます。

安全面についてですが、館内にかなりの数の台数の防犯カメラがあるのですが、一部古いカメラもあつたりしますので、今その見直しの作業を行おうとしているところでございます。委員が仰るように、確かにウッドデ

ツキができるので、カウンターから目が届かないところ、死角が増えるか  
と思います。その辺りも取り組んでいきたいと思っております。

○会長：はい、ありがとうございました。最後に、教育長からも一言お願いします。

〔教育長挨拶〕

### 3 閉 会

○会長：それでは、事務局にお返しします。

○事務局：会長、進行をありがとうございました。委員の皆様も本日はお時間を頂きありがとうございました。事務局からお知らせいたします。館長からお話しさせていただきましたが、今年度の図書館協議会の予定は未定なのですが、スケジュールが決まりましたら、早めに皆様にお知らせさせていただきますのでよろしくお願いいたします。それでは、以上を持ちまして、令和7年度第1回図書館協議会を閉会させていただきます。委員の皆様も本当にありがとうございました。

# 令和 7 年度第 1 回図書館協議会次第

令和 7 年（2025 年）5 月 13 日（火）

午後 4 時～

つくば市役所 庁議室

## 1 開会

## 2 議題

- (1) 令和 7 年度重点事業について
- (2) 令和 7 年度事業計画について
- (3) 令和 6 年度図書館利用者満足度調査の結果報告（速報）
- (4) その他

## 3 閉会

# つくば市図書館協議会委員 名簿

任期：令和6年7月1日～令和8年6月30日

| 氏名             | 役職等                                        | 任命区分    |
|----------------|--------------------------------------------|---------|
| あぐつ ふうお 文雄     | 元公立学校長<br>市社会教育委員                          | 学識経験者   |
| わした みか 美加      | NP0法人所属 元市教育委員<br>県図書館協議会委員                | 学識経験者   |
| さいとう てる 齋藤 てる  | 元公立学校長<br>図書館ボランティア                        | 学識経験者   |
| すずき もえみ 鈴木 もえみ | 市社会教育委員                                    | 社会教育関係者 |
| うかわ ゆりえ 百合江    | 図書館ボランティア                                  | 社会教育関係者 |
| どんかい さおり 呑海 沙織 | 筑波大学副学長 附属学校教育局<br>教育長 図書館情報メディア系教授        | 学識経験者   |
| たんま やすひと 丹間 康仁 | 筑波大学人間系教育学域准教授                             | 学識経験者   |
| てつみ さき 鐵見 咲希   | 筑波大学人間総合科学学術院<br>人間総合科学研究群情報学学位プログラム博士前期課程 | 学識経験者   |
| いとう よしこ 伊藤 佳子  | 公募                                         | 市民委員    |
| すぎもと まき子       | 公募                                         | 市民委員    |
| まつお みずほ 松尾 みずほ | 公募                                         | 市民委員    |
| ますだ まちこ 増田 真智子 | 春日学園義務教育学校長<br>令和7年度つくば市教育研究会<br>学校図書館研究部長 | 学校教育関係者 |
| わたなべ さとし 渡邊 聡  | 並木中学校長<br>令和7年度つくば市教育研究会<br>国語研究部長         | 学校教育関係者 |

## 令和 7 年度 中央図書館重点事業

### ○中央図書館リノベーション

令和 2 年 3 月に図書館懇話会から提言のあった滞在型図書館を実現するための改修を行う。

令和 7 年度は、中央図書館中庭にウッドデッキを設置し、飲食や会話も可能とした新たな居場所となるスペースを設ける。館内との出入口を設置し利便性を高め、サードプレイスとして滞在型の図書館サービスができるようにする。

また、こどもコーナーを中心とした館内の改修について検討を行う。

### ○複合機能を持つ新たな図書館の整備検討

令和 5 年度に、図書館運営についてつくば市議会から提言をいただいた。内容は、研究学園都市「つくば市」にふさわしい新しい中央図書館の建設に向け、構想の検討を行うこと。スピード感を持って新しい図書館の建設を進めていただきたいというものである。また、令和 6 年 10 月に、市長公約として「複合機能を持つ新たな図書館の整備検討」が出され、「市長公約事業のロードマップ 2024-2028」が示された。

これらを受け、令和 7 年度は先進事例の調査を行うとともに、アンケート調査や図書館イベントなどを通じて市民意見を集める。合わせて、新たな図書館建設について市民意識の醸成を図っていく。

### ○情報発信の強化

ホームページ、市報やヨモッカなどの紙媒体などを用いて随時情報発信に努めているが、十分とは言えない状況である。

令和 7 年度は、ホームページをリニューアルし、情報アクセシビリティの向上や内容の充実を図り、図書館利用者の増加につなげる。

また、つくスマアプリのさらなる活用や図書館情報紙の充実を図っていく。

### ○分室のサービス向上

つくば市立図書館条例及び同条例施行規則を改正し、令和 7 年 1 月から 4 交流センター図書室を中央図書館の分室に位置づけ、一体的に運営することになった。このことを受け、分室のさらなる機能の向上、蔵書の充実、図書室環境の整備に取組み、利用者満足度の向上を図る。

令和 7 年度事業計画（事業・業務予定表）

つくば市立中央図書館

| 月    | 業 務 予 定                                                                                        |                                                                                                                                            |                                                                                                                     |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | 管理係                                                                                            | サービス係                                                                                                                                      | その他                                                                                                                 |
| 4 月  | ・図書館規則改正検討（通年）<br>・視聴覚センター条例改正検討（通年）<br>・新図書館建設の検討（通年）<br>・図書館先進事例の視察（通年）<br>・アルス協議会<br>・各種契約  | ・ジュニア図書館員企画検討<br>・団体貸出、相互貸借、インターネット予約による遠隔地貸出サービス（ぶっくびん）、図書返却事業（通年）<br>・出前講座（通年）<br>・館内見学、職場体験受入れ（通年）<br>・不用図書の選定、梱包（通年）<br>・「としょかんの本」春号発行 | ・ホームページ掲載（随時）<br>・つくスマによる情報発信（随時）                                                                                   |
| 5 月  | ・アルス協議会<br>・第 1 回図書館協議会（5/13 年 5 回予定）                                                          | ・新聞廃棄（廃棄年度 3・4 月分）<br>・電子図書館学校連携用パスワード配布                                                                                                   | ・小学校等新入生新規カード作成<br>・学校司書研修（5 月 7 日）<br>・ライブラリーピクニック（17 日・18 日）<br>・インターンシップ受入決定<br>・蔵書点検準備                          |
| 6 月  | ・アルス協議会<br>・茨城の図書館調査・統計作成<br>・新規拡充計画策定<br>・議会対応<br>・補正予算                                       |                                                                                                                                            | ・特別整理期間（10 日～13 日）<br>・中央図書館蔵書点検実施（10 日～13 日）                                                                       |
| 7 月  | ・アルス協議会<br>・受水槽改修（7 月～3 月）<br>・中庭改修開始（7 月～3 月予定）<br>・児童コーナー改修設計開始（7 月～3 月）<br>・第 1 回つくば市域連携協議会 | ・新聞廃棄（廃棄年度 5・6 月分）                                                                                                                         | ・ジュニア図書館員募集、実施<br>・「としょかんの本」夏号発行                                                                                    |
| 8 月  | ・アルス協議会<br>・「つくば市の図書館概要」発行                                                                     | ・富士通定例会議                                                                                                                                   | ・学校訪問ブックトーク希望校募集・準備<br>・ジュニア図書館員実施<br>・自動車図書館後期日程広報準備<br>・インターンシップ受入れ<br>・中学生職場体験受入れ                                |
| 9 月  | ・アルス協議会<br>・議会対応<br>・補正予算                                                                      | ・新聞廃棄（廃棄年度 7・8 月分）                                                                                                                         | ・自動車図書館後期日程通知（小学校・義務教育学校・保育所・児童館）                                                                                   |
| 10 月 | ・アルス協議会<br>・当初予算作成（～11 月）                                                                      |                                                                                                                                            | ・学校訪問ブックトーク（～12 月）<br>・年末年始休館に伴う特別貸出広報準備<br>・「としょかんの本」秋号発行                                                          |
| 11 月 | ・アルス協議会                                                                                        | ・新聞廃棄（廃棄年度 9・10 月分）<br>・富士通定例会議                                                                                                            | ・次年度自動車図書館巡回コース及び日程検討                                                                                               |
| 12 月 | ・アルス協議会<br>・図書館条例施行規則改正予定                                                                      | ・次年度購入雑誌検討(外国語)（～3 月）                                                                                                                      | ・特別休館、貸出し広報準備<br>・次年度インターンシップ受入れ決定<br>・ぬいぐるみたちのおとまり会実施(12 月 11 日～14 日)                                              |
| 1 月  | ・アルス協議会<br>・次年度会計年度任用職員募集                                                                      | ・新聞廃棄（廃棄年度 11・12 月分）<br>・次年度購入雑誌検討(日本語)（～3 月）                                                                                              | ・ファーストブック講座企画、広報準備<br>・としょかんふくぶくろ実施<br>・「としょかんの本」冬号発行                                                               |
| 2 月  | ・アルス協議会<br>・次年度会計年度任用職員選考<br>・第 2 回つくば市域連携協議会                                                  | ・雑誌配架場所変更<br>・次年度雑誌スポンサー募集<br>・さくら小学校（仮）蔵書収集開始                                                                                             | ・次年度自動車図書館巡回日程通知広報準備<br>・特別整理期間（10 日～13 日）<br>・分室蔵書点検実施（10 日～13 日）<br>・ファーストブック講座募集<br>・公共施設向け不要図書リサイクル事業（2 月 13 日） |
| 3 月  | ・アルス協議会<br>・ボランティア募集<br>・利用者満足度調査                                                              | ・新聞廃棄（廃棄年度 1・2 月分）<br>・富士通定例会議                                                                                                             | ・ファーストブック講座実施<br>・次年度蔵書点検に伴う特別休館、貸出し広報準備<br>・小学校等新入生新規カード作成、取りまとめ通知                                                 |

- 【展示テーマ】「EXP02025 いってみたい万博」（4 月～6 月） 「少年少女よ 夏を楽しもう！」（7 月～8 月）  
「昭和にタイムワープ」（9 月～11 月） 「お酒とおつまみ」（12 月～1 月） 「本を読んで健康になろう」（2 月～3 月）
- 【その他展示】 難民（5 月） 中高生の読書推進（5 月～8 月） 男女共同参画（6 月、11 月） 認知症（8 月～9 月） 自殺予防（8 月～9 月）  
「としょかんの本」原画展（2 月） 認知症（筑波大学 2 月） （国際女性デイ 3 月 未定）
- 【図書館おはなし会】おはなしぶんぶん（赤ちゃん向け）木曜日及び金曜日 各曜日 1 回ずつ（※8 月は除く）10：30～10：50、11：00～11：20
- 【ボランティア活動】
- ①地域資料ボランティア（毎週水曜日）

②修理ボランティア（毎週火・水曜日）

③音訳ボランティア（月間 3 回）

④点訳ボランティア（毎月第 3 木曜日）

⑤配架ボランティア（随時）

⑥おはなしボランティア おはなし会（毎週土曜日 15：00～15：15、15：30～15：45 または 15：00～15：30 第 5 土曜日がない月は日曜日）  
※ 6 月から 15：00～15：30

・グループスイミー公演 6 月 28 日（土）11：00～11：40（予定）

・パネルシアターかくれんぼ公演 7 月 21 日（日）10：30～11：10（予定）

⑧児童サービスボランティア（4 月 9 日（水）、10 月 8 日（水）、12 月 3 日（水） 3 月 11 日（水）その他随時）

⑨地域文化ボランティア ・おとなのためのブックトーク（第 3 土曜日 10：00～） ・本好きのためのゆるっとトークルーム（第 1 土曜日 10：00～）

⑩図書館サポーターボランティア（随時）

## 令和6年度つくば市立図書館利用者満足度調査 調査概要

### 1 調査期間

令和7年(2025年)2月20日から令和7年(2025年)3月23日まで(32日間)

※ うち中央図書館開館日数は26日間、小学校図書室の開室日は11日間

### 2 調査対象

つくば市立図書館の利用者及びつくば市内に在住・在勤・在学する者

### 3 調査方法

(1) いばらき電子申請・届出サービス(インターネットによる回答)

(2) 以下の場所での調査用紙設置・配布(紙面による回答)

- 中央図書館
- 中央図書館分室(谷田部・筑波・小野川・荃崎交流センター図書室)
- 閲覧所(研究学園及びみどりの南小学校図書室内)
- 配本所(つくば市役所コミュニティ棟・かとりだい交流館市民利用会議室)

### 4 周知方法

館内ポスター・モニターによる掲示、チラシ配布、つくば市立図書館ホームページ、つくばスマートシティアプリ「つくスマ」による広報を実施

### 5 回答状況

|             | インターネット回答 | 紙面回答 |
|-------------|-----------|------|
| 令和6年度(今回調査) | 318       | 169  |
| 令和5年度(前回調査) | 77        | 90   |

※ 前は中央図書館のみで実施していた調査を他館にも広げたため、回答数が増加している。

※ 今回調査回答数及び回答内容は全て速報値であり、詳細は次回以降の図書館協議会で報告を行う予定である。

## 6 調査結果※インターネット回答のみ

## 問1 あなた御自身のことについて

## (1)年齢

| 回答  | 0～<br>10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70歳<br>以上 | 無回答 |
|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----------|-----|
| 回答数 | 9         | 18  | 79  | 92  | 59  | 42  | 16        | 3   |

## (2)お住まい

| 回答  | つくば市内 | つくば市外 |
|-----|-------|-------|
| 回答数 | 310   | 8     |

## 問2 図書館の利用カードについて

## (1)図書館の利用カードをお持ちですか。

| 回答  | はい  | いいえ |
|-----|-----|-----|
| 回答数 | 310 | 8   |

## (2)【問2(1)で「はい」と回答した方のみ】利用カードの登録区分を教えてください。

| 回答  | 在住  | 在勤・在学 | 広域利用<br>(土浦市・下妻市) |
|-----|-----|-------|-------------------|
| 回答数 | 295 | 15    | 0                 |

## (3)【問2(1)で「いいえ」と回答した方のみ】お持ちでない理由を教えてください。

| 回答  | 以前持っていたが<br>更新していない・<br>紛失した | 利用登録が必要な<br>サービスを利用し<br>ない | その他 | 利用登録の対象外 |
|-----|------------------------------|----------------------------|-----|----------|
| 回答数 | 3                            | 2                          | 2   | 1        |

## 問3 図書館の利用状況について

(1)ふだん一番利用している図書館・図書室・サービスポイントはどこですか。

| 中央図書館 | コミュニティ棟 | 小野川    | 筑波    | 谷田部 | かとりだい  |
|-------|---------|--------|-------|-----|--------|
| 135   | 56      | 45     | 29    | 22  | 9      |
| 研究学園小 | 荃崎      | 自動車図書館 | 利用しない | その他 | みどりの南小 |
| 8     | 4       | 4      | 3     | 2   | 1      |

(2)図書館・図書室等に行く一番の目的は何ですか。

| 回答  | 本や雑誌などを<br>借りる | 図書館・図書室等<br>の中で本や雑誌を<br>読む | 勉強や調べものを<br>する | その他 |
|-----|----------------|----------------------------|----------------|-----|
| 回答数 | 297            | 15                         | 6              | 0   |

(3)図書館・図書室等での滞在時間はどのくらいですか。

| 回答  | 10 分以内 | 10～30 分 | 30 分～1時間 | 1時間～2時間 | 2時間以上 |
|-----|--------|---------|----------|---------|-------|
| 回答数 | 77     | 124     | 78       | 31      | 5     |

(4)図書館・図書室等をどのくらいの頻度で利用していますか。

| 回答  | ほぼ毎日  | 週2～3回 | 週1回   | 月2～3回 | 月1回 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----|
| 回答数 | 0     | 23    | 86    | 151   | 33  |
| 回答  | 年2～5回 | 年1回   | 利用しない |       |     |
| 回答数 | 17    | 0     | 8     |       |     |

## 問4 図書館に関する情報を何から得ていますか。

| 回答  | ホームページ | 広報つくば | 館内ポスター<br>・モニター | どこからも<br>得ていない | つくスマ |
|-----|--------|-------|-----------------|----------------|------|
| 回答数 | 213    | 77    | 53              | 48             | 28   |

利用者満足度調査

| 回答  | ヨモッカ<br>こどもヨモッカ | その他 | SNS・口コミ |
|-----|-----------------|-----|---------|
| 回答数 | 14              | 8   | 5       |

問5 図書館サービスの各項目について、それぞれのくらい満足していますか。

| 項目名         | 満足  | やや満足 | やや不満 | 不満 | わからない |
|-------------|-----|------|------|----|-------|
| スタッフの対応     | 187 | 97   | 12   | 10 | 12    |
| 調べものの相談     | 85  | 36   | 7    | 11 | 179   |
| 開館時間・開館日数   | 152 | 99   | 46   | 15 | 6     |
| 所蔵資料の数・種類   | 71  | 120  | 73   | 45 | 9     |
| 館内の過ごしやすさ   | 127 | 102  | 52   | 25 | 12    |
| 閲覧席・学習室     | 75  | 70   | 48   | 32 | 93    |
| 館内の案内表示     | 119 | 103  | 34   | 14 | 48    |
| 図書館ホームページ   | 95  | 105  | 49   | 22 | 47    |
| インターネットサービス | 110 | 97   | 34   | 22 | 55    |
| 電子図書館サービス   | 55  | 64   | 28   | 17 | 154   |

問6 総合的に見て、図書館・図書室にどのくらい満足していますか。

| 回答    | 満足  | やや満足 | やや不満 | 不満 |
|-------|-----|------|------|----|
| 回答数   | 118 | 135  | 40   | 25 |
| 割合(%) | 37% | 42%  | 13%  | 8% |

問7 その他、図書館への御意見などがございましたら御記入ください。

⇒ 別紙「令和6年度つくば市立図書館利用者満足度調査自由記述回答(抜粋)」参照

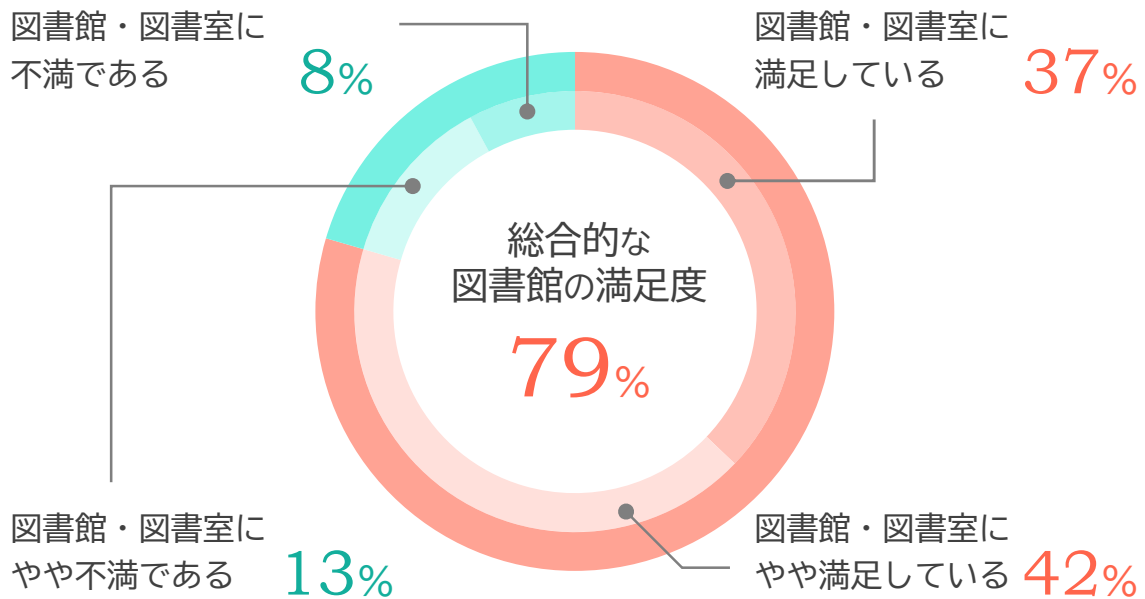
## Survey Results

### 令和6年度つくば市立図書館 利用者満足度調査結果（概要版）

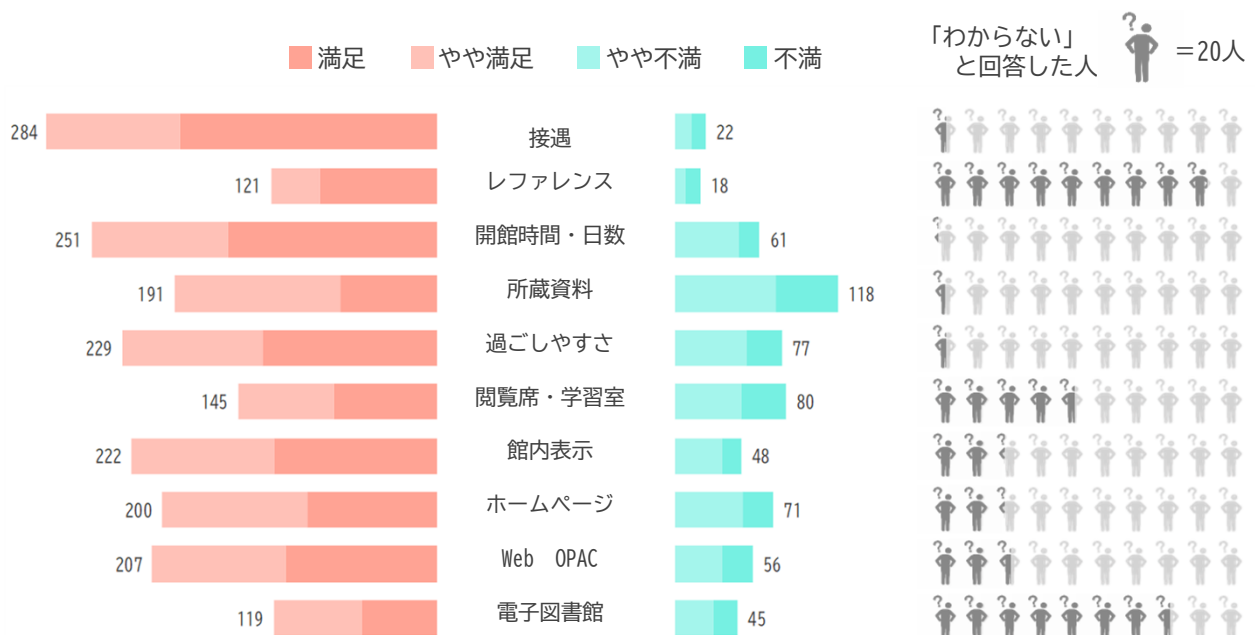
実施期間：令和6年2月20日から令和7年3月23日まで

有効回答：318 ※電子申請による回答のみ、速報値

調査対象：つくば市立中央図書館の利用者及び  
市内在住・在勤・在学のいずれかに該当する者



#### 図書館サービスの満足度について（分野別）



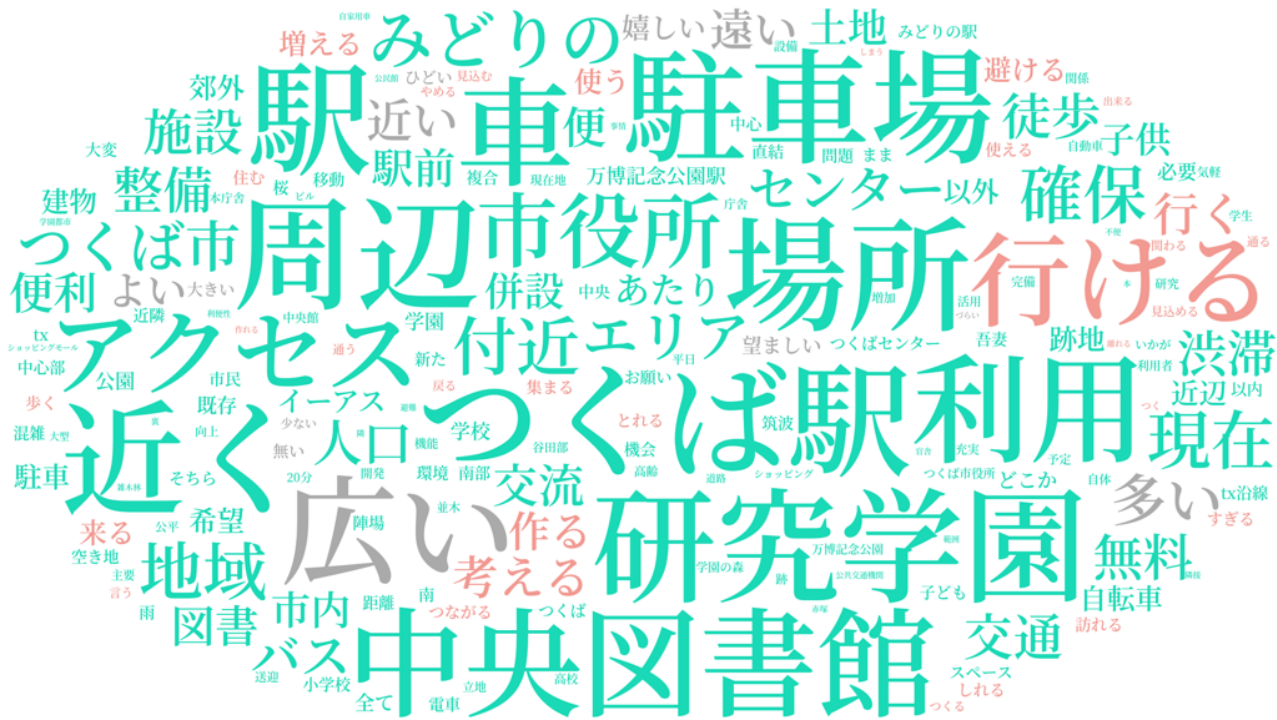
スタッフ対応、開館時間・日数 ▶ 満足度 **高** 所蔵資料 ▶ 満足度 **低**  
レファレンスサービス、閲覧席・学習室、電子図書館は認知度が低いことが課題

## Survey Results

Q.「複合機能を持つ新たな図書館」には、どのような機能があると良いと思いますか。



Q.「複合機能を持つ新たな図書館」は、つくば市のどこに整備されると良いと思いますか。



## 令和6年度つくば市立図書館利用者満足度調査

## 自由記述回答（抜粋）

| No. | 内容(設問:図書館への御意見などがございましたら御入力ください。)                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | <p>つくば市は図書館が人口の割に少なく利用しても貸し出し中の本が多くて残念。また駐車場も有料が多くて、1日本を読んだり勉強したりして過ごすには不向きな図書館が多い印象です。</p> <p>本で得る知識は財産になるものだと思うので、たくさんの方に利用してもらえる新図書館を作ってもらえるのに期待します。</p>                                                                                                                                                                                    |
| 2   | <p>最先端の頭脳が集まる研究学園都市と謳う割にあまりにも図書館が貧弱でがっかりしました。</p> <p>土浦の図書館や神栖の図書館の方が居心地が良いです。</p> <p>司書の方々は感じが良く丁寧なのに残念です。</p> <p>是非早く市に見合った図書館を作ってください。</p>                                                                                                                                                                                                  |
| 3   | <p>駐車場は図書館に併設であってほしい。うちは小学生の子供が利用しているが、利用した履歴をWEB上で見れるようにしてほしい。小学校は読書を推進しており、読んだ本は用紙に題名を手書きして学校に提出することになっている。一気に10冊借りることも多く、毎回記入が煩雑である。ATMのような機械で履歴を印刷できる読書通帳という便利なものを使っている自治体もあると聞いたことがある。借りる数が多い子は何を借りてきたかも分からなくなったり、親も把握できず苦勞していると思う。返却の際も漏れがないようにチェックをする意味も含め、子供が借りてきた本を把握する必要があると感じる。インターネットサービスは中学生以上となっているが、小学生以下も利用できるようにならないだろうか。</p> |
| 4   | <p>新しい図書館の建設、とても嬉しいです。</p> <p>楽しみにしています。</p> <p>それとは別で、現在コミュニティ棟や研究学園小学校で本が受け取れるのはありがたいです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5   | <p>筑波大周辺で話題になるような、つくばならではの新しい図書館をぜひ建ててください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 6   | <p>借りられる冊数の上限を増やして欲しい。牛久市と連携して欲しい。蔵書を増やして欲しい。連携した市の蔵書をつくば市図書館で予約受け取り、返却可にして欲しい。CDを中央図書館以外で受け取り可にして欲しい。蔵書する雑誌を増やして欲しい。研究学園小学校で借用可能な蔵書を増やして欲しい。</p>                                                                                                                                                                                              |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7  | 学園都市というとおり、学術関係の人もたくさんおり、大学もあり、国際色も豊かなつくば市なのに、今の図書館は蔵書も閲覧室も心許ない。土浦市の図書館が羨ましい。ぜひ整備されるのを期待しています。                                                                                                                                                                                                                                           |
| 8  | 最新鋭のユニークなデザインの創りにして、全国的にも有名な場所としての存在感を持たせて欲しいです。                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 9  | 土浦市の図書館が広くて綺麗なので、あんなふうな図書館だと良いなと思う                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 10 | <p>・中央図書館は来館者数が多いので、その分在庫も増やしてほしいです。人気の本は予約しなければならぬのを、何とかしてほしいです。</p> <p>・図書館自体が小さいのか、書庫に保管してある本が多すぎると思います。スタッフさんに頼まないと借りられない本が多く、頼むのが申し訳ない気持ちになります。</p> <p>図書館を大きくして、陳列する量も増やしてほしいです。</p>                                                                                                                                               |
| 11 | <p>一つの図書館だけを大きく充実させると混雑というデメリットが付いてきて落ち着いて使えない気がする。また交通の便の不自由も生じる。</p> <p>地域の子どもから高齢者まで利用することを考えると、市のアピール的に一つだけの図書館を充実させるより、すべての図書館を少しずつ整備することが全市民に公平かと感じる。</p>                                                                                                                                                                          |
| 12 | <p>・図書館本館以外のサービスポイントでの対応が図書館本館の閉館日・閉館時間に縛られる理由がわからない(サービスポイントを利用している人は、図書館本館までの距離や時間に不都合があるからそちらを利用しているので、そのサービスポイントが空いている時間は対応可能にして欲しい。特にコミュニティ棟。)</p> <p>・web から予約した図書の予約取置き期間を臨時休業日にも対応させて欲しい。web で予約した図書を取り置き最終日に取り置き場所まで行った(その取り置き場所は開館していた)が、図書館が臨時休館のため対応はできないと言われて借りることができずに図書も返送されてしまった。(対応してくれたスタッフの人は大変申し訳なさそうで、申し訳なくなった)</p> |
| 13 | <p>・閲覧席を増やして欲しい。</p> <p>・児童書のコーナーと大人のコーナーははっきりわけてください。新しい図書館を作るなら、別の階にするべき。</p> <p>・走ったり大きな声で話したりするのがつくば図書館では普通になっていて、大変迷惑。ゆっくり読書や調べ物をできる環境づくりをしてほしい。</p> <p>・web の検索を改善して下さい。キーワードを入れて検索すると無関係な本がたくさん出てくるので使えない。</p>                                                                                                                    |
| 14 | 日本の行ってみたい図書館に選ばれるようなおしゃれな施設、そして居心地の良いカフェのような内装にしてほしいです。                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 15 | アルカス(※)を参考にしてほしい ※土浦市立図書館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 16 | <p>中央図書館は、駐車場が遠すぎるのが不満。それゆえになかなか行けず市役所の受け取り口を利用している。新しい図書館は、駐車場はすぐのことはもちろん、雨の日もできるだけ濡れないようにしてほしい。</p> <p>中央図書館より、ゆっくり座って本が読めるスペースや、明るいかもリラックスでき、広々とした空間が欲しい。自然が多いつくばなので、木の温もりが感じられた方がいい。</p> <p>本がネット予約で混雑しており、肝心の図書館に無いのが残念だと思ふことがある。</p>                                                                                                                                     |
| 17 | <p>サービス等に不満はないですが、とにかく蔵書が少なすぎます。在庫があっても借りられていることが多く、予約をすればいいのかもしれませんが、本棚を眺めながらその場で気に入った本を探すのが図書館の醍醐味で、学びが広がるのではないのでしょうか。</p> <p>土浦の図書館は蔵書が多くとても楽しいです。ただ遠いので、つくばが同じくらいのクオリティになることを望んでいます。</p>                                                                                                                                                                                   |
| 18 | <p>人気のあるものは、予約してから数ヶ月しないと借りられないことが多いので、蔵書数を増やしてほしい。あるいは、人気の本や最新号は貸出期限を一週間にするなど、工夫してほしい。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 19 | <p>金沢の図書館みたいに開架の本がいっぱいあるとやっぱり「知」って感じでいいですね。</p> <p>フリーアクセスできる本は多ければ多いほどいいと思います。</p> <p>あと予約本の受け取りも武蔵野図書館みたいに自動で自分で受け取れる形になると嬉しいですね。</p>                                                                                                                                                                                                                                        |
| 20 | <p>つくば市の人口に対して中央図書館が小さ過ぎるし、本の量も足りない気がします（蔵書としてはあっても貸し出し中ですぐ借りられないことが多い）。</p> <p>中央図書館の増築か、同じ規模の図書館を新たに設置していただけると嬉しいです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 21 | <p>【中央図書館】読み聞かせの部屋が小さく、子どもしか聞けません。県立図書館のように大きなスペースで大人も参加できる絵本の読み聞かせがあってもよいのでは？と思います。カウンターの奥に予約本が並べられてますが、もう少し近くでみたいです。皆さんがどんな本を予約して読んでいるかで、知らなかった本の世界が広がります。小学生向け文庫（青い鳥など）まとめて棚を作ってください見やすいです。名探偵コナンの文庫もまとめて一箇所置いてもらえると嬉しいです。図書館の展示本企画、作家ごともあれば嬉しいです。【小野川図書館】返却されたばかりの本の書架への戻しが早すぎます。誰かが借りた本は大事な本の紹介になるので、半日、当日中くらいは、書架に戻さないで欲しい。読もつかや子ども向けおすすめ本のチラシ置いて欲しいです。予約棚も近くでみたいです。</p> |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 22 | <p>図書館内の椅子をもっと増やしてほしい。</p> <p>閲覧席で読書をしたくても勉強している人が多く本を片手に彷徨うことが多々あるので、一階は勉強禁止にして二階のみにしてほしい。</p>                                                                                                                                                                                                          |
| 23 | <p>中央図書館を主に利用するが、土浦に比べても暗いしゆったり出来ない 本も少ないし汚い 行きたくなるものではないのが残念に思っている</p>                                                                                                                                                                                                                                  |
| 24 | <p>図書館には未来があると思う。子ども達がたくさんの本に触れることは数年先の日本にとっても素晴らしい財産になると思う。だからこそ、現在人口の増え始めた地域に大きな図書館を建設してほしい。つくばの日本の未来を考えた有益な選択をお願いします。</p>                                                                                                                                                                             |
| 25 | <p>図書館への期待と機能では現実には本館以外はつらいところですが、それなりに子供たちに期待もありそうです。幸い各分館は周辺の旧施設なども手は掛かりますが、ゼロではありません。つくば市の知的人財活用のありようは長期展望から核となる分野を絞って具体化すべきです エボカルの勉強会などいろいろありそうには理解しています、最後は少し粗くなりましたがアンケートと云うことで</p>                                                                                                               |
| 26 | <p>人口も多く、子育て世代も多いのに、近隣の市よりも図書館が充実していない。市長は以前から公約で出しているのに、まだ検討段階というのは遅すぎる。早くすすめてほしい。</p> <p>大きい図書館を作るより、小さくていいから、どこに住むこどもたちも、自分たちで、自転車で行ける範囲内に作ってほしい。</p> <p>中央図書館は駐車場から遠く、ゆっくりすると、駐車料金もかかる。</p> <p>また CD や大型絵本などの利用時、返却は中央に限られているのも不便。確実に窓口返却すればよくしてほしい。(以前住んでいた地域はできた)</p> <p>全体的に本が古い。図書にお金を費やすべき。</p> |
| 27 | <p>いつも楽しく利用させていただいております。</p> <p>書棚のスペースの問題かと思いますが、古き良書が書庫に入っていて、すぐに手に取れないのが、残念でなりません。毎月出版されるたくさんの本と、古い書庫行きの本を選ぶのは心苦しいとは思いますが…。</p>                                                                                                                                                                       |
| 28 | <p>現在の図書館は、保管スペースが少ないからか、書庫保管の書籍が多いと感じています。</p> <p>スタッフの方に持ってきてもらえばいいのですが、偶然手に取って読んでみる、、、という機会が減ってしまうと思い、残念に思っています。</p> <p>また、こどもの絵本コーナーも、絵本がみっちり入りすぎていて、ちょっと探しにくいと感じています。</p>                                                                                                                           |
| 29 | <p>もしも新しい図書館ができるなら、駐車場を利用しやすくしてほしい</p>                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|    |                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 30 | 駅から図書館が遠いので利用しづらいです。民間企業との調整になるため難しいかもしれませんが、つくばエクスプレスの駅や商業施設に返却のブックポストを設置を検討いただけると幸いです。 |
| 31 | 駐車場が近くて使いやすいと助かります                                                                       |

## 令和6年度 つくば市立図書館利用者満足度調査 アンケート用紙

いつも図書館を御利用いただきありがとうございます。

今後のつくば市の図書館サービスの参考とさせていただくため、下記のとおり、アンケート調査を実施します。

御記入いただいた用紙は、【令和7年3月23日(日)】までにアンケート回収ボックスに入れてください。

(回答所要時間: 10 分程度)

インターネット(いばらき電子申請・届出サービス)からも御回答いただけます!

※「利用者登録せずに申し込む方はこちら」のボタンからお進みください。



★当てはまるものに○をつけてください。

### 問1 あなた御自身のことについて

- (1) 年齢      1 0～10代   2 20代   3 30代   4 40代   5 50代   6 60代   7 70歳以上   8 無回答  
 (2) お住まい   1 つくば市内   2 つくば市外(                      市・町・村)

### 問2 図書館の利用カードについて

- (1) 図書館の利用カードをお持ちですか。  
 1 はい      2 いいえ  
 (2) 【問2(1)で「1 はい」と回答した方のみ】利用カードの登録区分を教えてください。  
 1 在住   2 在勤・在学   3 広域利用(土浦市・下妻市)  
 (3) 【問2(1)で「2 いいえ」と回答した方のみ】お持ちでない理由を教えてください。  
 1 以前持っていたが更新していない・紛失した   2 利用登録の対象外  
 3 利用登録が必要なサービスを利用しない   4 その他(                      )

### 問3 図書館の利用状況について

- (1) ふだん一番利用している図書館・図書室・サービスポイントはどこですか。【1つのみ○】  
 1 中央図書館   2 谷田部交流センター図書室   3 小野川交流センター図書室  
 4 茎崎交流センター図書室   5 筑波交流センター図書室   6 コミュニティ棟予約本受取窓口  
 7 かとりだい交流館予約本受取窓口   8 研究学園小学校図書室   9 みどりの南小学校図書室  
 10 自動車図書館   11 利用していない   12 その他(                      )  
 (2) 図書館・図書室等に来る一番の目的は何ですか。【1つのみ○】  
 1 本や雑誌などを借りる   2 図書館・図書室等の中で本や雑誌を読む  
 3 勉強や調べものをする   4 その他(                      )  
 (3) 図書館・図書室等での滞在時間はどのくらいですか。【1つのみ○】  
 1 10分以内   2 10～30分   3 30分～1時間   4 1時間～2時間   5 2時間以上  
 (4) 図書館・図書室等をどのくらいの頻度で利用していますか。【1つのみ○】  
 1 ほぼ毎日   2 週2～3回   3 週1回   4 月2～3回   5 月1回   6 年2～5回  
 7 年1回   8 あまり利用しない

### 問4 図書館に関する情報を何から得ていますか。【当てはまるものすべてに○】

- 1 図書館ホームページ   2 広報つくば   3 館内ポスター・モニター   4 ヨモッカ・こどもヨモッカ  
 5 つくスマ   6 SNS・ロコミ   7 どこからも情報を得ていない   8 その他(                      )

※裏面もございます

**問5 図書館サービスの各項目について、それぞれどのくらい満足していますか。**

|                    | 1:満足 | 2:やや満足 | 3:やや不満 | 4:不満 | 5:わからない |
|--------------------|------|--------|--------|------|---------|
| スタッフの対応(窓口・電話等)    | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 調べ物もの (レファレンスサービス) | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 開館時間・開館日数          | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 所蔵資料の数・種類          | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 館内の過ごしやすさ          | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 閲覧席・学習室            | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 館内の案内表示            | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 図書館ホームページ          | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| インターネットサービス        | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |
| 電子図書館サービス          | 1    | 2      | 3      | 4    | 5       |

**問6 総合的に見て、図書館・図書室等にどのくらい満足していますか。**

1 満足      2 やや満足      3 やや不満      4 不満

**問7 その他、図書館への御意見などがございましたら御記入ください。**

**〔その他〕市長公約事業 No.84「複合機能を持つ新たな図書館の整備検討」について**

令和6年(2024年)12月に公表された五十嵐市長の3期目の公約に、新図書館の整備検討に関する内容が盛り込まれました。今後、市民の皆様から御意見をいただきながら進めて参ります。

(1) どのような図書館にするか検討していく段階で、あなたが参加したい・実施して欲しいものを選んでください。

【当てはまるものすべてに○】

- 1 アンケート調査(アンケート用紙配布／無作為抽出で限られた人数の市民の方に郵送)  
 2 アンケート調査(インターネット)      3 ワークショップ(グループワーク・発表等)      4 交流イベント  
 5 シンポジウム(講演等)      6 インターネット投票      7 その他(      )

(2) 「複合機能を持つ新たな図書館」には、図書館以外にどのような機能があると良いと思いますか。

(3) 「複合機能を持つ新たな図書館」は、つくば市のどこに整備されると良いと思いますか。

御協力いただきありがとうございました！  
 記入が終わったアンケート用紙は、アンケート回収ボックスに入れてください。

つくば市図書館懇話会提言書

# つくば市図書館の将来構想 2020 ふれあいライブラリーパーク

*Fureai Library Park*



令和2年(2020年) 3月

つくば市図書館懇話会



つくば市図書館懇話会提言書

つくば市図書館の将来構想 2020  
ふれあいライブラリーパーク

つくば市図書館懇話会 委員名簿

| No. | 氏名(敬称略) | 備考                        |
|-----|---------|---------------------------|
| 1   | 呑海 沙織   | 学識経験者(筑波大学 図書館情報メディア系)、座長 |
| 2   | 宇陀 則彦   | 学識経験者(筑波大学 図書館情報メディア系)    |
| 3   | 渡 和由    | 学識経験者(筑波大学 芸術系)           |
| 4   | 藤井 さやか  | 学識経験者(筑波大学 システム情報系)       |
| 5   | 坪 文雄    | つくば市図書館協議会会長              |
| 6   | 筒井 幸子   | 図書館ボランティア                 |
| 7   | 杉本 まき子  | (公募)                      |
| 8   | 大森 智子   | (公募)                      |
| 9   | 古市 未央   | (公募)                      |
| 10  | 瀬戸 智子   | (公募)                      |

# 目次

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| はじめに                              | 2  |
| 将来ビジョン                            | 3  |
| ステップアップフロー                        | 4  |
| ライブラリーネットワークマップ                   | 5  |
| 第1章 つくば市の図書館の現状と課題                | 7  |
| 第1節 公立図書館の役割と変化                   | 7  |
| 第2節 つくば市の図書館の体制                   | 8  |
| 第3節 数字からみるつくば市の図書館の課題             | 10 |
| 第4節 市民の声からみるつくば市の図書館の課題           | 12 |
| 第2章 これからのつくば市の図書館のあり方             | 19 |
| 第1節 将来ビジョンとコンセプト                  | 19 |
| 第1コンセプト：青空×図書館                    | 19 |
| 第2コンセプト：カフェ×図書館                   | 20 |
| 第3コンセプト：多様性×図書館                   | 21 |
| 第4コンセプト：イノベーション×図書館               | 22 |
| 第2節 ステップアップフロー                    | 23 |
| 第3章 つくば市の図書館への提言                  | 24 |
| おわりに                              | 26 |
| つくば市図書館懇話会開催記録                    | 27 |
| 将来ビジョンのコンセプトイメージ図の解説              | 28 |
| 図1 ライブラリーピクニック（2019年11月）のポスター     | 6  |
| 図2 セントラル・ライブラリー・カフェ（マンチェスター公共図書館） | 7  |
| 図3 認知症の本の処方箋コーナー（ノッティンガム公共図書館）    | 7  |
| 図4 現在のつくば市の図書館サービス網               | 9  |
| 図5 シンポジウムでの講演の様子                  | 12 |
| 図6 シンポジウムでのグループワークの結果とその発表の様子     | 13 |
| 表1 つくば市の図書館略史                     | 8  |
| 表2 貸出密度上位の公立図書館との比較               | 11 |

つくば市は、五十嵐立青市長の公約である「市民に愛される新しい市民図書館を作るための多世代・他分野からなるプロジェクト」に着手するため、つくば市図書館懇話会を立ち上げ、平成 30（2018）年 7 月に検討を開始しました。つくば市図書館懇話会の委員は、学術経験者として筑波大学の教員 4 名、つくば市図書館協議会会長 1 名、図書館ボランティア 1 名、公募の市民 4 名の計 10 名で構成される市民参加型の委員会です。

緑豊かな中央公園に位置するつくば市立中央図書館は、開館 30 年目に入り、まちのシンボリック施設になっています。しかし、常住人口が 24 万人を超えるにも関わらず一館体制であること、施設が手狭であるため滞在型図書館へのニーズを満たせないこと、車社会であるにもかかわらず専用の駐車場がないことなど、多くの課題を抱えています。

つくば市図書館懇話会では、平成 30（2018）年 7 月 19 日から令和 2（2019）年 10 月 15 日にかけて、計 10 回の委員会を開催しました。会議室で、図書館の課題やこれからについて活発に議論を行うだけでなく、時には会議室外で活動しました。例えば、図書館の現状と課題を把握するために、つくば市立中央図書館や谷田部や筑波の交流センター図書室、自動車図書館アルス号のステーションへ足を運びました。

また、イベントを開催し、図書館の実情を市民に伝えるとともに、つくば市の図書館の課題やニーズについて市民とともにディスカッションを行うなど、市民の図書館に関する意見を取り入れる工夫をしました。平成 30（2018）年 11 月には、筑波大学図書館情報メディア系と共催で、公開シンポジウム「図書館の未来のかたち—つくば市の図書館のこれからを考える—」（於：つくば市役所）、平成 31（2019）年 3 月には、自動車図書館の新たな活用の可能性を探るため、つくば VAN 泊（於：セキショウイノベーションパーク）への自動車図書館の出展を行い、令和元（2019）年 5 月および 11 月には、新しい読書環境を提案するライブラリーピクニック（於：つくば文化会館アルス屋外展示場、筑波大学中央図書館ほか）を開催し市民の声を集めました。

このような実践を伴う議論の末、練り上げられた未来のつくば市の図書館の将来ビジョンが「ふれあいライブラリーパーク」です。「人と人、人と本、本と本がふれあう公園のように自由な図書館で、地域の課題を解決し、新たなモノ／コトを生み出す」場として、図書館を再定義しました。

つくば市図書館懇話会は、「市民のための図書館として変えてはいけない部分を守りつつ、つくば市の特徴を生かした変化を」という姿勢を基本として、つくば市の図書館のこれからについて柔軟な議論を重ねて参りました。その結果をこれからのつくば市の図書館のあり方についての提言書としてとりまとめ、ここに示します。

この提言書は、これからのつくば市の図書館のあり方を示す 3 つの図（将来ビジョン、ステップアップフロー、ライブラリーネットワークマップ）と 3 章から構成しています。第 1 章では、つくば市の図書館に関する現状と課題を、第 2 章では、これからのつくば市の図書館のあり方について、将来ビジョンおよびステップアップフローをもとにした説明を、第 3 章ではつくば市の図書館への 5 つの提言をまとめました。

この提言書をまとめるにあたってご協力くださいました関係者のみなさまに厚くお礼申し上げますとともに、この提言書が、つくば市の図書館のこれからに寄与することを強く願います。

### 青空×図書館



すべての市民が気軽に自由に  
利用できる図書館

### カフェ×図書館



市民の居場所となる  
サードプレイスとしての滞在型図書館

### 多様性×図書館



コミュニケーションを通じて  
相互理解を促進する図書館

### イノベーション×図書館



地域の課題を解決し  
新しい価値を生み出す図書館

つくば市図書館の将来構想 2020

## 将来ビジョン ふれあい ライブラリーパーク

人と人、人と本、本と本がふれあう  
公園のように自由な図書館で  
地域の課題を解決し、  
新たなモノ／コトを生み出す

illustration by madoka

つくば市図書館の将来構想 2020

## ふれあいライブラリーパーク

人と人、人と本、本と本がふれあう  
公園のように自由な図書館で、地域の課題を解決し、  
新たなモノ／コトを生み出す

### 現在 非協調的分散状態

#### 【課題】

- 図書館サービスがつくば市全域に行き渡っていないこと
- 図書館サービスが地域的に不均質であること
- 図書館専有延床面積の狭隘によって、滞在型サービスが提供できないこと



### 第1段階 半協調的全域化(1～5年後)

4か所のオンライン化交流センター図書室を分館化もするとともに、図書館空白地帯である市西部地域に分館を設置し、自動車図書館を増やすことによって、つくば市全域に図書館サービスを拡大する。

#### 【重点コンセプト】

青空×図書館：すべての市民が気軽に自由に利用できる図書館



### 第2段階 協調的全域化(6～10年後)

中央館、分館、自動車図書館、交流センター図書室を組織的に一体化することによって、つくば市全域全体の図書館サービスを底上げし均質化するとともに、多様性を尊重するコミュニティ創造に寄与する。

#### 【重点コンセプト】

カフェ×図書館：市民の居場所となるサードプレイスとしての滞在型図書館

多様性×図書館：コミュニケーションを通じて相互理解を促進する図書館



### 第3段階 知識情報基盤化(11～15年後)

中央図書館を改築あるいは新築して滞在型図書館を実現することによって、つくば市の知識情報や知的コミュニケーションの基盤としての役割を果たし、分館や交流センターをサポートするセンター機能を強化する。

#### 【重点コンセプト】

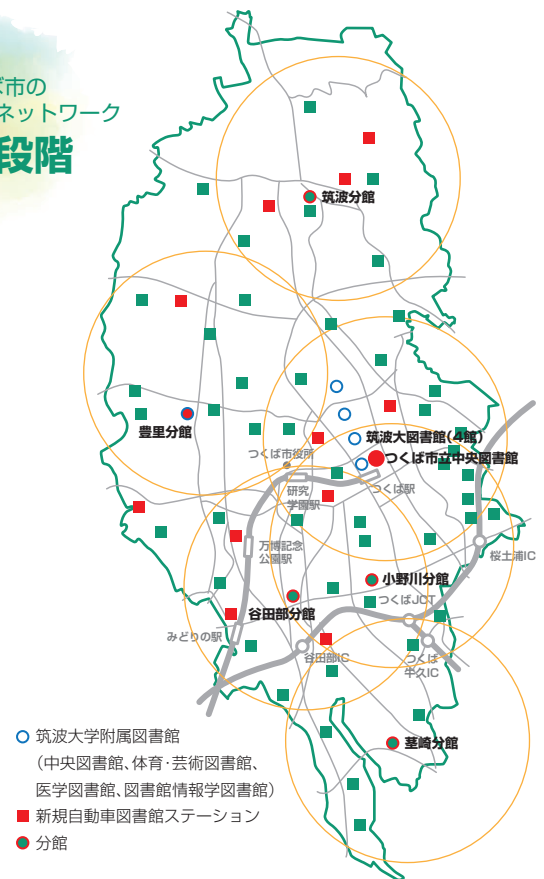
イノベーション×図書館：地域の課題を解決し、新しい価値を生み出す図書館

# ライブラリーネットワークマップ

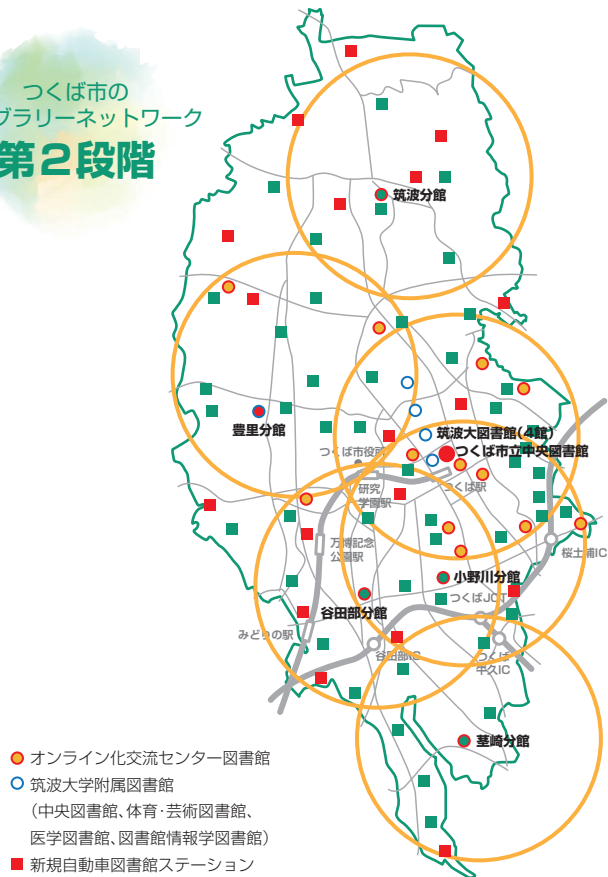
## つくば市の 図書館サービス網 現在



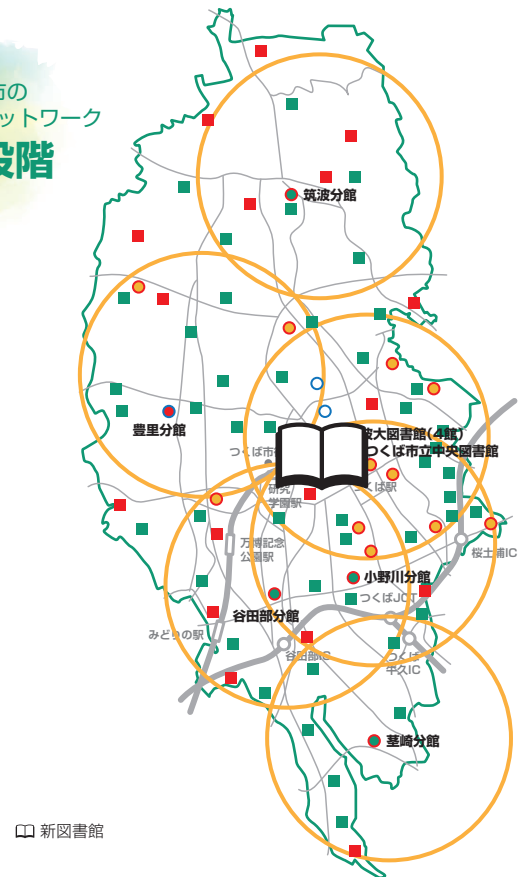
## つくば市の ライブラリーネットワーク 第1段階



## つくば市の ライブラリーネットワーク 第2段階



## つくば市の ライブラリーネットワーク 第3段階



世界のあしたが見えるまち。TSUKUBA

# ライブラリーピクニック ブックカフェ

## 11月 2・3日

前夜祭  
期間中は筑波大学にて学園祭「雙峰祭2019」開催中!!  
一般の方もご来場いただけます!

学園祭は4日も!

【主 催】筑波大学附属図書館、つくば市立中央図書館

【共 催】筑波大学図書館情報メディア系

【問合せ】つくば市立中央図書館  
☎ 029-856-4311



### ライブラリー ピクニック

**2日(土)**  
11:00~16:00

【会場】筑波大学附属図書館中央図書館  
つくば市天王台1-1-1

- ◎ つづきブックカフェ「オレンジボーイ」による図書展示
- ◎ 読み聞かせ ※随時開催
  - ▶ つづきブックカフェ
  - ▶ 筑波大学ストーリーテリング研究会
- ◎ 自動車図書館アルス号による図書貸出  
※つくば市立図書館の利用カードをお持ちください
- ◎ 屋外読書スペース（飲食物の持込み可）
- ◎ 音楽演奏

### つづき ブックカフェ

**3日(日)**  
11:00~15:00

【会場】つくばセンター広場 BiViつくば前  
つくば市吾妻1-8-10

- ◎ つづきブックカフェ「オレンジボーイ」による図書展示
- ◎ 読み聞かせ ※随時開催
  - ▶ つづきブックカフェ
- ◎ パネルシアター
  - ▶ NPO法人チャリティー  
サンタ ※13:00~4回公演
- ◎ 屋外読書スペース（飲食物の持込み可）



#### 筑波大学附属図書館中央図書館で開催

入場無料

令和元年度筑波大学附属図書館特別展  
～東京1964と日本文化について考える～  
**11月1日(金)～12月6日(金)**

オリンピック競技会は、スポーツの祭典であるとともに、文化の祭典でもあります。日本は、1940年と1964年の東京オリンピックに際してどのように表現してきたのでしょうか。その様子を、筑波大学附属図書館所蔵のオリンピック関連書籍やコレクションなどを重ねて見つめていきます。

【会 場】筑波大学中央図書館貴重書展示室

📍 筑波大学中央図書館への道順  
<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/map/map-chuo>

【問合せ】筑波大学附属図書館古典資料担当  
☎ 029-853-2376

#### 筑波大学春日エリアで開催

入場無料

江戸のAdvertisings  
**江戸絵を楽しむ**  
**11月1日(金)～12月16日(月)**

江戸時代は商品広告がどのようななされたか、看板などに注目して浮世絵や古文書を紹介し、当時の食や道具に関する資料も展示。身近なテーマで視覚的にも楽しい企画です。

【会 場】筑波大学春日エリア情報メディアユニオン1階  
図書館情報学図書館メディアミュージアム

📍 筑波大学春日エリアへの道順  
<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/map/map-tojo>

【問合せ】筑波大学図書館情報学図書館  
☎ 029-859-1200・1232（無料駐車場あり）

図1 ライブラリーピクニック（2019年11月）のポスター

## 第1章 つくば市の図書館の現状と課題

本章では、まず公立図書館の役割と変化について述べた後、つくば市の図書館の現状と課題について、つくば市の図書館体制、数字からみるつくば市の図書館の課題、市民の声からみるつくば市の図書館の課題という観点から概観します。

### 第1節 公立図書館の役割と変化

全国に3,300館ある公立図書館は、誰もが目的を問われず無料で自由に利用できる公共施設です。小説や実用書、絵本、児童書、雑誌、視聴覚資料、郷土資料などの閲覧や貸出ができるだけでなく、専門書やデジタル化された新聞記事、データベースやインターネットの利用もできます。図書館員は、カウンターで貸出し手続きをするにとどまらず、読書案内、市民の課題解決のための資料や情報の探し方の手助けをします。課題解決の手助けについては、課題解決型図書館サービスとして、学校教育支援、子育て支援、ビジネス支援、医療や健康に関する情報支援、農業支援などが展開されており、全国的に広がりをみせています。このように公立図書館は、知の拠点、市民の生涯学習の場として、地域の活性化に貢献しています。

また、国内外を問わず、図書館は現在、大きく変化しつつあります。たとえば、図書館といえば静かな空間というイメージがありますが、昨今、ディスカッションやコミュニケーションができるような空間をゾーニングして提供する図書館が増えています。また、市民の居場所としての機能を果たすため、カフェを併設するなど、長い時間、居心地よく過ごすことができるように空間をデザインしている図書館も普及してきています。さらには、集客力のある図書館をまちづくりの拠点として位置付ける傾向もみられます。平成29（2017）年の日本図書館協会の全国図書館大会のテーマが「まちづくりを図書館から」であったことに象徴されるように、公立図書館が地域の活性化やまちづくりに欠かせない存在であるという認識が広まってきています。

このような公立図書館の役割や変化に照らし、つくば市の図書館はどのような状況にあるのでしょうか。次節では、つくば市の図書館の現状について概説します。



図2 セントラル・ライブラリー・カフェ  
(マンチェスター公共図書館)



図3 認知症の本の処方箋コーナー  
(ノッティングヒル公共図書館)

## 第2節 つくば市の図書館の体制

つくば市立中央図書館は、平成2（1990）年6月に、茨城県近代美術館つくば分館との複合施設「つくば文化会館アルス」として開館し、翌7月に自動車図書館の運行を開始しました。

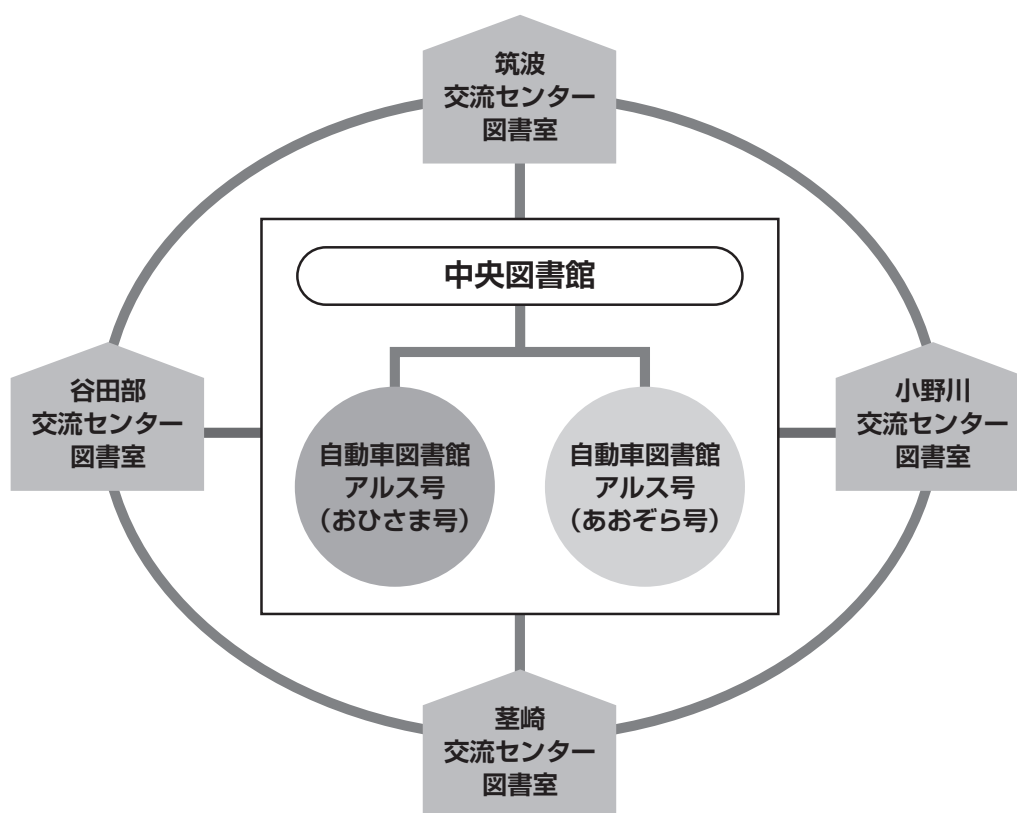
表1 つくば市の図書館略史

|                |                                               |
|----------------|-----------------------------------------------|
| 昭和62(1987)年11月 | 研究学園都市建設連絡協議会による「筑波研究学園都市総合都市文化センター図書館基本計画」策定 |
| 平成元(1989)年3月   | 図書館を含む複合施設「筑波研究学園都市総合都市文化センター」着工              |
| 平成2(1990)年4月   | 「筑波研究学園都市総合都市文化センター」竣工                        |
| 平成2(1990)年6月   | 中央図書館開館                                       |
| 平成2(1990)年7月   | 自動車図書館運行開始                                    |
| 平成3(1991)年4月   | 稲敷郡茎崎町民への貸出サービス開始                             |
| 平成5(1993)年2月   | 谷田部公民館図書室とのオンライン化(既存館)                        |
| 平成5(1993)年7月   | 筑波公民館図書室とのオンライン化(新設館)                         |
| 平成10(1998)年5月  | 小野川公民館図書室とのオンライン化(新設館)                        |
| 平成12(2000)年12月 | 自動車図書館「アルス1号」車両更新                             |
| 平成13(2001)年12月 | 自動車図書館「アルス2号」車両更新                             |
| 平成15(2003)年7月  | 茎崎公民館図書室とのオンライン化(既存館)                         |
| 平成17(2005)年3月  | 年間総貸出冊数100万冊を超える(県内初)                         |
| 平成17(2005)年4月  | 個人貸出を5冊から10冊に変更                               |
| 平成23(2011)年3月  | 東日本大震災発生により、施設・資料等が破損し臨時休館<br>3月23日から時間短縮で開館  |
| 平成26(2014)年3月  | 本庁舎にブックポスト設置                                  |
| 平成27(2015)年4月  | 一部の祝日開館を開始                                    |

※公民館は、平成23（2011）年4月に「交流センター」に変更となりました

つくば市では、市域全体に図書館サービスを届けることを目的として、現在、自動車図書館車を2台保有し、小学校、義務教育学校、保健所、高齢者施設など47か所のステーションを2週間に1度巡回しています。また、市内に17か所ある交流センターにはそれぞれ図書室がありますが、そのうち4か所の交流センター図書室（筑波、谷田部、荃崎、小野川）は、つくば市立中央図書館とのオンライン化により、周辺地域に図書館サービスを届ける役割を果たしています。

つくば市の図書館サービス網は、現在「ライブラリーネットワークマップ」(P5) のとおりです。4か所の交流センター図書室はオンライン化されているものの、分館という位置づけではなく、つくば市として一体化した図書館サービスを提供することが困難です。また、市西部が、図書館空白地帯となっており、地域によって図書館サービスの不均衡が生じています。



#### オンライン化されていない交流センター図書室 13 室

- |            |           |           |           |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| ①大穂交流センター  | ②吉沼交流センター | ③豊里交流センター | ④松代交流センター |
| ⑤二の宮交流センター | ⑥春日交流センター | ⑦島名交流センター | ⑧桜交流センター  |
| ⑨栗原交流センター  | ⑩並木交流センター | ⑪広岡交流センター | ⑫吾妻交流センター |
| ⑬竹園交流センター  |           |           |           |

図4 現在のつくば市の図書館サービス網

### 第3節 数字からみるつくば市の図書館の課題

本節では、図書館統計から、つくば市の図書館の課題を明らかにしたいと思います。

つくば市立中央図書館の来館者数は、平日 1,400 人から 1,600 人、土曜日および日曜日は、2,500 人から 3,500 人です。昨年度の入館者は約 57 万人であり、県内では土浦市立図書館に次いで来館者が多い図書館です。しかし県内の図書館と資料数を比較すると、つくば市立中央図書館は約 28 万冊、県内図書館の平均は約 20 万冊であり、人口規模を勘案して比較すると、つくば市の資料数は、茨城県の平均を大きく下回っています。また、平成 30（2018）年度の資料費約 4,300 万円、奉仕人口一人あたりの資料費は約 189 円であり、県内の図書館と比べて低いという現状です。

貸出人数は、0歳以上 13 歳未満は約 43,000 人、13 歳以上 30 歳未満は約 22,000 人、30 歳以上は約 166,000 人です。年代別では、40 歳から 49 歳が約 58,000 人と最も多く、全国的な傾向と同様、13 歳以上 30 歳未満が最も少なくなっています。

表2は、人口 20 万人以上 30 万人未満の市のうち、貸出密度上位の公立図書館 39 館と、つくば市の図書館との比較を表した表です。貸出密度とは、統計を用いて算出する図書館活動に関する計量的な指標のひとつであり、住民 1 人あたりの貸出の冊数を指します。また、この表における「貸出密度上位の公立図書館」とは、貸出密度上位 10 パーセントの図書館を指します。ただし、政令指定都市や特別区は除きます。

この表から下記のように、つくば市の図書館の課題を読み取ることができます。

#### (1)図書館数

つくば市の図書館数は1館であるのに対し、全体平均は 4.3 館、上位4市平均は 5.0 館であり、図書館数が少ない。

#### (2)図書館専有延床面積

つくば市の図書館専有延床面積は 1,714.5㎡であるのに対し、全体平均は 1,546.9㎡、上位4市平均は 7,170.9㎡である。全体平均を上回るものの、上位4市平均の4分の1以下である。

#### (3)専任職員数

つくば市の専任職員数は 15.0 人であるのに対し、全体平均は 15.1 人、上位4市平均は 29.0 人である。全体平均とほぼ同等であるが、上位 4 市平均の約半数である。

#### (4)人口当貸出点数

つくば市の人口当貸出点数は 4.2 点であるのに対し、全体平均は 5.4 点、上位4市平均は 10.3 点である。上位4市平均の2分の1以下であり、全体平均より下回っている。

#### (5)資料費

つくば市の資料費は 43,105.0 千円であるのに対し、全体平均は 52,863.6 千円、上位4市平均は 66,137.3 千円である。上位4市の8割よりも低く、全体平均より下回っている。

表2 貸出密度上位の公立図書館との比較

|    | 人口段階          | つくば市      | 上位4市の平均     | 全体の平均     |
|----|---------------|-----------|-------------|-----------|
| 1  | 人口            | 227,135.0 | 260,908.8   | 250,051.3 |
| 2  | 図書館数          | 1.0       | 5.0         | 4.3       |
| 3  | 図書館専有延床面積 (㎡) | 1,714.5   | 7,170.9     | 1,546.9   |
| 4  | 自動車図書館数(台)    | 2.0       | 1.0         | 1.1       |
| 5  | 専任職員数         | 15.0      | 29.0        | 15.1      |
| 6  | うち司書          | 10.0      | 22.3        | 7.0       |
| 7  | 司書率           | 66.7      | 76.7        | 46.3      |
| 8  | 非常勤・臨時職員数     | 24.8      | 52.2        | 8.1       |
| 9  | うち司書          | 13.7      | 26.8        | 不明        |
| 10 | 委託・派遣職員数      | 0.0       | 18.9        | 5.0       |
| 11 | うち司書          | 0.0       | 15.1        | 不明        |
| 12 | 蔵書冊数          | 344,721.0 | 963,313.3   | 177,970.1 |
| 13 | うち開架冊数        | 162,110.0 | 432,771.0   | 84,790.4  |
| 14 | 図書年間購入冊数      | 20,947.0  | 38,583.5    | 5,431.6   |
| 15 | 雑誌年間購入種数      | 216.0     | 533.3       | 89.4      |
| 16 | 新聞年間購入種数      | 31.0      | 46.5        | 不明        |
| 17 | 登録者数          | 43,540.0  | 101,431.7   | 24,095.2  |
| 18 | 貸出点数          | 964,123.0 | 2,699,017.0 | 316,784.4 |
| 19 | 人口当貸出点数       | 4.2       | 10.3        | 5.4       |
| 20 | 予約件数          | 95,053.0  | 502,154.5   | 39,031.1  |
| 21 | 図書館費(経常費・千円)  | 332,795.0 | 347,938.8   | 238,957.4 |
| 22 | 資料費(臨時含む)(千円) | 43,105.0  | 66,137.3    | 52,863.6  |
| 23 | うち図書費         | 35,500.0  | 51,441.8    | 38,332.9  |
| 24 | うち雑誌新聞費       | 4,105.0   | 9,811.3     | 5,383.2   |
| 25 | うち視聴覚費        | 3,500.0   | 1,994.3     | 2,032.2   |
| 26 | 人口当資料費(円)     | 189.8     | 258.2       | 190.7     |

※出典は、図書館雑誌 2019 年 5 月号、数字で見る日本の図書館「貸出密度上位の公立図書館整備状況・2018」及び「日本の図書館 - 統計と名簿 - 2018」から

- 1 人口：対象市町村の平均人口。2017 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳登録人口
  - 2 図書館数：対象市町村における平均図書館数
  - 3 延床面積：対象市町村の図書館延床面積合計の平均
  - 4 自動車図書館数：所有市町村の平均台数
  - 5 職員数：対象市町村図書館の正職員数の平均
  - 6 うち司書：正職員の司書有資格者数の平均
  - 8 非常勤・臨時職員数：対象市町村図書館の非常勤・臨時職員数の平均。年間実働時間 1500 時間を 1 人に換算
  - 13 うち開架冊数：対象市町村図書館の開架図書冊数の平均
  - 14 図書年間購入冊数：対象市町村図書館が 2017 年度購入した図書冊数の平均
  - 15 雑誌年間購入種数：対象市町村図書館が 2017 年度に購入した雑誌種数の平均
  - 16 新聞年間購入種数：対象市町村が 2017 年度に購入した新聞種数の平均
  - 17 登録者数：対象市町村図書館の 2018 年 3 月末日現在の貸出登録者数の平均
  - 18 貸出点数：対象市町村図書館の 2017 年度の実績の平均
  - 19 人口当貸出点数：対象市町村図書館の人口一人当たりの貸出点数（貸出密度）
  - 20 予約件数：対象市町村図書館の 2017 年度の実績の平均
  - 21 図書館費：対象市町村図書館の 2018 年度図書館費予算額（経常費）の平均
  - 22 資料費：対象市町村図書館の 2018 年度資料費予算額（臨時費含む）の平均
  - 26 人口当資料費：対象市町村図書館の人口一人当たりの資料費
- ・上位 4 市は、茨木市、調布市、明石市、宝塚市

## 第4節 市民の声からみるつくば市の図書館の課題

平成30（2018）年11月24日、つくば市役所にて「図書館の未来のかたち—つくば市の図書館のこれからを考える—」と題し公開シンポジウムを開催しました。本節では、このシンポジウムのグループワークの結果から、つくば市の図書館の課題を浮かび上がらせたいと思います。

このシンポジウムの前半部分は、毛塚幹人つくば市副市長による「つくば市のビジョンと図書館」、筑波大学図書館情報メディア系の呑海沙織教授による「公共図書館とつくば市の図書館のこれから」、先進的な取り組みを展開している横浜市港北図書館の木下豊館長（当時）による「地域を味方にする図書館づくり」の3つの講演で構成しました。後半部分は、つくば市を中心とする参加者によるグループワークを行いました。8つのグループそれぞれが、「市民に愛されるつくば市図書館に向けて」というテーマでディスカッションを行い、課題やニーズを整理し、その結果を発表しました。

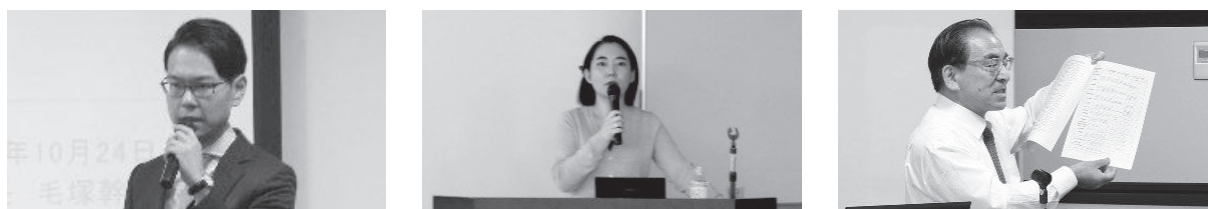


図5 シンポジウムでの講演の様子  
（左から、毛塚副市長、呑海教授、木下館長）

### シンポジウムの概要

|             |                                                   |
|-------------|---------------------------------------------------|
| 主 催         | つくば市立中央図書館、筑波大学図書館情報メディア系                         |
| 開 催 期 日     | 平成30(2018)年11月24日(土) 13:30～17:00                  |
| 開 催 場 所     | つくば市役所会議室201                                      |
| テ ー マ       | 「図書館の未来のかたち—つくば市の図書館のこれからを考える—」                   |
| 13:30～13:40 | 開会のあいさつ<br>筑波大学図書館情報メディア系 溝上智恵子系長                 |
| 13:40～14:10 | 講演:つくば市 毛塚幹人副市長<br>「つくば市のビジョンと図書館」                |
| 14:10～14:40 | 講演:筑波大学図書館情報メディア系 呑海沙織教授<br>「公共図書館とつくば市の図書館のこれから」 |
| 14:40～15:10 | 講演:横浜市港北図書館 木下豊館長(当時)<br>「地域を味方にする図書館づくり」         |
| 15:20～16:10 | グループワーク「市民に愛されるつくば市図書館に向けて」                       |
| 16:10～16:40 | 各グループによる発表                                        |
| 16:40～17:00 | 閉会のあいさつ<br>つくば市立中央図書館 梶山久美子館長(当時)                 |



つくば市図書館懇話会ではシンポジウム終了後、グループワークで出されたコメントを(1)資料、(2)サービス、(3)スペース、(4)アクセシビリティ、(5)アウトリーチ、(6)マネージメントという6つのカテゴリーに分類し、カテゴリーごとに主要なコメントをまとめました。なお、抽象的なものから具体的なものまで記述の粒度が異なっていますが、寄せられたコメントをできるだけ反映させることを優先しました。

## (1) 資料

- 日本十進分類法にとらわれずテーマに沿った資料の配置をしてはどうか
- 本との新たな出会いが生まれるように棚の工夫をしてはどうか
- ポップ見出しを作ったり、面出しが多い書架にしてはどうか
- 幼稚園教諭や保育士に資料の紹介をしてもらってはどうか
- 年齢ごとの本の紹介をしてはどうか
- 利用者に対して蔵書数が少ないように思うので、蔵書数を増やしてほしい
- テーマを限定したうえで、市民が選書に関われるようにしてはどうか
- さまざまな言語の本をそろえてはどうか
- 入院中のこどもたちや図書館へアクセスすることが難しい人へ資料を提供するという観点から、デジタル資料を充実させてはどうか
- ファーストブックを紹介する資料の配布を行ってはどうか
- どこでも資料を貸し借りできるようにしてほしい
- 他館の資料の取り寄せを簡単にできるようにしてほしい
- 移動図書館には子どもの本が多いようであるが、医療健康情報に関する本を増やしてはどうか

## (2) サービス

- 貸出し作業に手がとられてしまい、他のサービスが不足しているように感じるので、職員を増やしてはどうか
- 「科学のまちつくば」なのだからロボットにできることはロボットに任せてはどうか
- レファレンスサービスを充実させてほしい
- 図書館へ足を運びたいようなイベント、意外性のあるイベントをおこなってはどうか
- イベントの定例化、シリーズ化を行ってはどうか
- 学校の読書活動支援を行ったり、学習指導に沿ったサービスを展開してはどうか
- 外国語の読み聞かせ、留学生のためのつくば市観光案内、中高年のための SNS の使い方講座、高齢者や認知症の人を対象にした読み聞かせ、アニメーション、市内の図書館を回るツアー、郷土資料館と共催のつくばの歴史講座などを企画してはどうか
- つくば出身者による講演や絵本の世界に関する講演、認知症の人やその家族を対象とした講演を実施してはどうか
- イベント終了後に交流ができるようにしてはどうか

- 市民が主体となって行うイベントを開催してはどうか
- 時節にあった展示を行ってはどうか（オリンピック、パラリンピック、万博など）
- つくば市への転入者を対象としたサービスを行ってはどうか

### (3) スペース

- 滞在型図書館を志向し、心地よい快適な空間を目指してはどうか
- 居場所としてのスペースを設けてはどうか
- 交流スペースを拡充してはどうか
- 学習や読書を行う静的エリアと、ディスカッションやプレゼンテーションなどができる動的エリアにゾーニングしてはどうか
- 中庭に出られるようにし、テラス席を設けるなど、読書ができるようにしてはどうか
- 中央公園に面した子どもコーナーの窓に庇を設置したり、子供コーナーから出られるデッキを設置したり、中央公園の借景を取り入れて開放感を演出したりして、中央公園との連続性を図ってはどうか
- 高い天井を活かして展示物をつるしたり、ロフトをつくったりしてはどうか
- 天井は高すぎると不安に感じる。天井が低いと親密感が出るのではないか
- 飲食可能なスペースを設けてほしい
- 顔見知りができるきっかけの場となるようなしかけをつくってはどうか
- エントランスホールが暗いので、明るくしてほしい
- 書架付け照明のまぶしさを軽減してほしい
- カーペットを張り替えてほしい。その際、色や柄は認知症の人に考慮したものにするのがよいのではないか
- 伝えたい情報に皆の視点が届きやすい、わくわくするようなデザインにしてはどうか
- 椅子を長居したくなるようなデザインにしたり、椅子のデザインを多様なものにしてはどうか
- 探しやすい棚、絵本が選びやすい棚に改修してはどうか
- 図書館入口正面にある新聞ボードを撤去するなどして、空間を有効利用し、解放感を演出してはどうか
- お話し室に低い椅子を置いてほしい
- 書架の脇にスツールを置いてほしい
- 背が高い棚の近くに脚立を置いてほしい
- トイレが狭いので広くしてほしい。多目的トイレを設置してほしい

#### (4) アクセシビリティ

- アクセシビリティの再考が必要ではないか
- 高齢者、障害者、認知症の人への配慮が必要である。ユニバーサルデザインを導入し、誰にでも使いやすい図書館にするとよい
- 多文化サービスをもっと充実させてはどうか
- ピクトグラムを使うなど、誰にでもわかりやすいサインにしてはどうか
- バリアフリーの視点から、トイレが使いづらいので多目的トイレにするなど、改修してはどうか
- 車の運転ができない方のためにバスで行けるステーションを設置してはどうか
- 専用駐車場をつくってほしい
- エントランスホールのスロープのコーナーがきつく、車椅子の人には使いにくいので改善してほしい
- エレベーターがエントランスから奥にあり、わかりにくいのでサインなど工夫してほしい

#### (5) アウトリーチ

- 学校、福祉施設、高齢者施設へ団体貸出をしてはどうか
- 団体貸出の際に、本を選ぶコンシェルジュを配置してはどうか
- ブックトークを学校で実施してはどうか
- つくば駅改札前（駅ナカ）にタブレット端末を用意し、コーヒーを飲みながら電子書籍が読めるスペースを設置してはどうか
- 自動車図書館の台数増を図り、交通不便な人にもっとサービスを提供する環境を整備してはどうか
- ライブラリーピクニックなど、自動車図書館を活用する取り組みをしてはどうか
- 小ぶりの自動車図書館があると小回りが利くのではないか

#### (6) マネージメント

- 多様な広報手段を活用してはどうか（PR 動画、SNS など）
- 学校の授業などで図書館を知ってもらう機会をつくってはどうか
- コミュニティの拠点、地域のハブとしての図書館という位置づけを認識した運営をする必要があるのではないか
- 図書館の方向性、力を入れていること、主なターゲットを明確化してはどうか
- 既存概念である「図書館＝読書」のイメージを変えていく必要があるのではないか
- 図書館利用の心理的障壁を軽減するような仕組みを考えてはどうか。たとえば、図書館利用の入り口は、「知的」からではなく「楽しみ」からがよいのではないか。また、隣の利用者と気軽に話ができて、その気軽さの延長線上で調べものをするといった敷居を低くするしくみを考えるとよいのではないか
- 自動車図書館にラッピングを施して、企業から協賛金を募ってはどうか
- 美術館や博物館と連携してはどうか

- 大学図書館や学校図書館、研究機関と連携してはどうか
- 図書館ボランティアを拡充するとよいのではないか
- 図書館ボランティアの活動がみえる工夫をするとよいのではないか
- こども図書館を整備してほしい

## (7) まとめ

以上の意見からみるつくば市の課題を下記のようにまとめました。

### ①滞在型図書館へのニーズ対応

最も多くコメントがあったのは、「スペース」カテゴリーでした。「滞在型図書館を志向し、心地よい快適な空間を目指してはどうか」「飲食可能なスペースを設けてほしい」「居場所としてのスペースを設けてはどうか」「交流スペースを拡充してはどうか」といったコメントから、滞在型図書館へのニーズが高いことがうかがえます。「学習室などの静的エリアと、ディスカッションやプレゼンテーションなどができる動的エリアにゾーニングしてはどうか」というコメントがありましたが、専有延床面積が小さいという問題を抱えるつくば市立中央図書館の現状では対応が困難です。非滞在型としてデザインされているつくば市立中央図書館は、図書館拠点を増やしたり、他図書館と連携・協働したり、改築・新築するなどして、滞在型図書館へのニーズに応える必要があります。

### ②外部環境との連続的な場づくり

「中庭に出られるようにし、テラス席を設けるなど、読書ができるようにしてはどうか」「中央公園に面した子どもコーナーの窓に庇を設置したり、子供コーナーから出られるデッキを設置したり、中央公園の借景を取り入れて開放感を演出したりして、中央公園との連続性を図ってはどうか」（スペース・カテゴリー）というアイデアが出されました。つくば市中央図書館は、中庭に面して全面ガラス張りの開放感のある空間があり、公園やペDESTRIANデッキに面しています。このような環境を生かした外部環境との連続的な場作りは、狭隘化への解決策のひとつと考えることができます。

### ③アクセシビリティの向上

「さまざまな言語の本をそろえてはどうか」「入院中のこどもたちや図書館へアクセスすることが難しい人へも資料を提供するという観点から、デジタル資料を充実させてはどうか」（資料カテゴリー）、「外国語の読み聞かせ、留学生のためのつくば市観光案内（散歩コース）、中高年のための SNS の使い方講座、高齢者や認知症の人を対象にした読み聞かせ」（サービス・カテゴリー）、「高齢者、障害者、認知症の人への配慮が必要。ユニバーサルデザインを導入し、誰にでも使い易い図書館にするとよい」「多文化サービスをもっと充実させてはどうか」「ピクトグラムを使うなど、誰にでもわかりやすいサインにしてはどうか」「バリアフリーの視点から、トイレが使いづらいので多目的トイレにするなど、改修してほしい」（アクセシビリティ・カテゴリー）、「自動車図書館の台数増を図り、交通不便な人にもっとサービスを提供する環境を整備してはどうか」（アウトリーチ・カテゴリー）というコメントがありました。さまざまなバックグラウンドをもった人の図書館利用の障害を取り除くこ

とが求められていることがわかります。全ての人にやさしい（friendly）図書館は、多様性を尊重し、相互理解を促進することによって、より豊かなコミュニティの形成に寄与することができます。

#### ④科学技術の活用と発展への寄与

「『科学のまちつくば』なのだからロボットにできることはロボットに任せてはどうか」（サービス・カテゴリー）というつくば市の特徴をふまえたコメントがありました。つくば市立中央図書館では、図書配送業務に携わるスタッフの腰への負担軽減のために装着型ロボットを平成 30（2018）年から導入しています。また、館内での図書運搬のために自動追尾型ロボットを活用しています。今後も、企業や大学、研究所などと連携し、これらの科学技術を実装するだけでなく、実験の場となることによって、科学技術の発展に寄与できると考えられます。

#### ⑤コンセプトや方向性の明示

「コミュニティの拠点、地域のハブとしての図書館という位置づけを認識した運営をする必要があるのではないか」「図書館の方向性、力を入れていること、主なターゲットを明確化してはどうか」「既成概念である「図書館＝読書」のイメージを変えていく必要があるのではないか」（マネージメント・カテゴリー）というコメントがありました。つくば市立中央図書館のコンセプトや今後の方向性をわかりやすい形で提示する必要があります。

## 第2章 これからのつくば市の図書館のあり方

本章では、つくば市図書館懇話会より提案する将来ビジョンと4つのコンセプト、ステップアップフローについて述べます。

### 第1節 将来ビジョンとコンセプト

つくば市図書館懇話会では、市民のみなさんからいただいた意見を取り入れながら議論を重ね、これからのつくば市の図書館の将来ビジョンを「ふれあいライブラリーパーク」というフレーズで表すことにしました（「将来ビジョン」P3 参照）。

「ふれあいライブラリーパーク」とは、公園のように出入りが自由な開かれた図書館で、人と人、人と本、本と本がふれあうことにより、地域の課題解決や、新たなモノ／コトを生み出す図書館です。「ふれあいライブラリーパーク」は、自然、国際性、科学といったつくば市の特性や、ハブアンドスポークの都市構造を生かした下記のような4つのコンセプトから構成しています。

第1コンセプト 青空×図書館：すべての市民が気軽に自由に利用できる図書館

第2コンセプト カフェ×図書館：市民の居場所となるサードプレイスとしての滞在型図書館

第3コンセプト 多様性×図書館：コミュニケーションを通じて相互理解を促進する図書館

第4コンセプト イノベーション×図書館：地域の課題を解決し、新しい価値を生み出す図書館

以下、それぞれのコンセプトについて説明します。（各コンセプトイメージ図の解説はP28を参照）

#### 第1コンセプト：青空×図書館

すべての市民が気軽に自由に利用できる図書館



将来ビジョンである「ふれあいライブラリーパーク」をイメージするのに最も直接的、直感的なコンセプトが「青空」です。

公立図書館には、日本国憲法で保障されている「表現の自由」と表裏一体の関係にある「知る自由」を保障するという役割があります。すべての人が必要な情報、知識、資料を入手したいと望むときに、図書館を利用する権利が保障されている必要があります。

そのため公立図書館は、図書館法で「入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない」と定められており、だれもが無料で利用できます。

しかし実際のところ、図書館の「本を借りに行くところ」「勉強するところ」「静かに過ごさなければならぬ堅苦しいところ」というイメージから、図書館を利用しない人もいます。そこで、つくば市の図書館は、このような限定的な図書館のイメージを変えていく必要があります。「すべての市民が気軽に自由に利用できる図書館」を目指し、第1コンセプトとして、だれもが身構えることなく自由に享受できる「青空」を掲げます。

- 自動車図書館を活用し、ライブラリーピクニック（自動車図書館を拠点とし、自由なスタイルで思い思いに戸外で読書を楽しむつくば市オリジナルの図書館イベント）のようなイベントを開催することによって、新たな読書スタイルを提案します。ライブラリーピクニックでは、赤ちゃんが大きな声でないたり、こどもが大きな声ではしゃいでも、気兼ねすることはありません。ペット連れで読書を楽しむこともできます。
- 図書館へのアクセスを向上させるため、駐車場の整備を行うとともに、他領域と協働するアウトリーチサービスに力を入れる必要があります。

## 第2 コンセプト：カフェ×図書館

### 市民の居場所となるサードプレイスとしての滞在型図書館



だれもが自由に利用できる図書館は、市民のサードプレイスのひとつとして、機能することができます。サードプレイスとは、レイ・オルデンバーグがその著書『偉大な良き場（The Great Good Place）』で提唱した概念であり、「居心地がよく、人々が定期的、自発的に、非公式に、楽しく集うことができる公共の場」とされています。家庭（ファーストプレイス）、学校や職場（セカンドプレイス）以外の居場所として、図書館が機能するためには、居心地がよく、コミュニケーションすることができる滞在型である必要があります。

しかし、平成2（1990）年に開館したつくば市立中央図書館は、当時主流であった貸出を中心とする非滞在型図書館です。本を借りて家で読むことを想定しているため、図書館内に長時間滞在するようには設計されていません。滞在型図書館を実現するためには、閲覧スペースやコミュニケーションスペースが圧倒的に不足しているのが現状です。

これらのスペース不足を解消するためには、滞在型の図書館を新築するのが最も望ましいと考えられますが、その前段階として、図書館サービスの全域化や、他図書館との連携を実現することによって次善の策とすることができます。図書館サービスの全域化については、交流センター図書室などを分館化したり、自動車図書館およびそのステーションを増やすことなどがが必要です。他図書館との連携については、つくば市域の学校図書館や大学図書館、近隣の公立図書館とのより緊密で組織的な連携が必要です。

「市民の居場所となるサードプレイスとしての滞在型図書館」を目指し、第2 コンセプトとして、ゆったりと市民が自分の時間を過ごし、コミュニケーションを促進することもできる「カフェ」を掲げます。

- 緑豊かな公園やペDESTリアンデッキに面しているという立地を生かし、外部環境と有機的に接続するデザインを取り入れることによって、魅力的な図書館スペースを拡張する必要があります。このことは、図書館専有延床面積の狭隘という課題のソリューションのひとつとなります。
- 静かに読書をするためのスペースと、コミュニケーションを促進するためのスペースなど、静的スペースと動的スペースのゾーニングを実施する必要があります。
- 居心地のよいスペースを作るために、当事者である市民と専門家が協働して空間をデザインすることによって、利用者志向のスペースを実現することができます。

### 第3 コンセプト：多様性×図書館

#### コミュニケーションを通じて相互理解を促進する図書館



公立図書館は、誰もが自由に無料で、目的を問われることなく利用することができる公共施設です。赤ちゃんからお年寄りまで、図書館利用に障害をもつ人も持たない人も、さまざまなバックグラウンドをもった人が利用します。

つくば市は、さまざまな多様性を持っています。例えば、つくば市には世界有数の研究機関があることから、多くの研究者や留学生などの外国人がいます。

外国人の人口は、約140か国から約10,000人、市の人口の約4.2%にあたります。またいわゆる、昔からの住民である「旧住民」と筑波研究学園都市の建設以降に住民となった「新住民」、学生などの「流動的な市民」も、その多様性を形成しています。

誰もが利用できる図書館は、コミュニケーションを通じて相互理解を促進し、多様性を尊重するコミュニティ創造に寄与することができます。コミュニケーションは、人と人のみならず、人と本とのふれあいによって実現することができます。さらに、多くの本（資料）を整理・分類して組織化することによって、より豊かな出会いを提供することができます。つくば市の図書館は、これらのコミュニケーションを実現することによって、つくば市がもつ多様性を強みとするコミュニティの創造に寄与することができます。

「コミュニケーションを通じて相互理解を促進する図書館」を目指し、第3 コンセプトとして、「多様性」を掲げます。

- 多様なバックグラウンドをもった市民が企画・運営・実施する、市民参加型の図書館サービスを実現する必要があります。市民参加型にすることによって、図書館が青少年や高齢者の社会的な居場所となるばかりでなく、地域密着型の図書館サービスを実現することができます。
- 誰もがより自由に気軽に図書館を利用できるよう、アクセシビリティの向上が必要です。
- 福祉や医療などの他領域と協働し、適切な資料やイベントを通じて、認知症などの社会的スティグマの低減に寄与することができます。

#### 第4コンセプト：イノベーション×図書館

##### 地域の課題を解決し、新しい価値を生み出す図書館



筑波研究学園都市を擁するつくば市の図書館づくりに科学技術は欠かせません。現代の図書館には、さまざまな科学技術が導入されています。つくば市立中央図書館では、他の図書館に先んじてロボットが導入されています。例えば、図書配送業務に携わるスタッフの腰への負担軽減のために装着型ロボットを平成30（2018）年から導入しています。また、館内での図書運搬のために自動追尾型ロボットを活用するなど、

他館から注目されています。

つくば市の図書館は今後、AR（Augmented Reality, 拡張現実）やVR（Virtual Reality, 仮想現実）の活用など、新しい科学技術を導入することによって、図書館界において先導的な役割を果たすことができます。また、図書館をこれらの新しい科学技術の実証実験の場として積極的に活用することが、新しいモノ／コトを生み出すことにつながり、これらの取組みはスタートアップの拠点作りをめざすつくば市の施策とも一致します。

このように「地域の課題を解決し、新しい価値を生み出す図書館」を目指し、第4コンセプトとして、「イノベーション」を掲げます。

- コミュニケーション型ロボットを導入することによって、市民が最新技術と触れ合える場を提供することができます。
- 企業や研究所と連携し、新たに開発された科学技術の実証実験の場として、図書館を活用することによって、科学技術の発展に寄与することができます。
- AR や VR へのコンテンツ提供や活用によって、社会的スティグマの解消等に寄与することができます。

## 第2節 ステップアップフロー

つくば市図書館の将来構想については、3つの段階に分けて整理しました（「ステップアップフロー」P4 および「ライブラリーネットワークマップ」P5 参照）。現在は中央図書館とオンライン化4交流センター図書室及び2台の自動車図書館により図書館サービス網を構築していますが、オンライン化されていない交流センター図書室が13室あることから、非協調的分散状態にあると言えます。

現在の体制が抱えるつくば市の図書館の主要な課題は、下記3つです。

- (1) 図書館サービスがつくば市全域に行き渡っていないこと
- (2) 図書館サービスが地域的に不均質であること
- (3) 図書館専有延床面積の狭隘によって、滞在型サービスが提供できないこと

これらの課題を改善するために、まず、第1段階（1～5年後）として、オンライン化された4か所の交流センター図書室を分館化するとともに、図書館サービスが行き渡っていないつくば市西部地域に拠点となる施設を整備するために豊里交流センター図書室を分館化し、図書館ネットワークに加える必要があります。また、移動図書館の車両を増やしてサービスステーションを増設するとともに、つくば市域の学校図書館や大学図書館、近隣の公立図書館などとの連携を強化することが不可欠です。これにより、図書館空白地帯を解消し、つくば市全域に図書館サービスを拡充させ、すべての市民が気軽に自由に利用できるような環境を整えることができます。

第2段階（6～10年後）としては、中央館、分館、自動車図書館、交流センター図書室等を組織的に一体化することによって、つくば市域全体の図書館サービスを底上げし、均質化することが必要です。このことによって、市民の居場所となるサードプレイスとしての滞在型図書館サービスを実現することができます。さらに、滞在型図書館という場を活用し、コミュニケーションを活性化することによって、多様なバックグラウンドをもつ人々が相互理解を深め、多様性を尊重するコミュニティ創造に寄与することができます。

第3段階（11～15年後）としては、中央図書館のセンター機能の強化を図るとともに、滞在型の中央図書館の新築あるいは改築を提言します。これにより、つくば市の図書館は、市の知識情報や知的コミュニケーションの基盤としての役割を果たすとともに、行政のショーケースとしての役割を果たすことができます。市民の知的欲求を満たし、新しい科学技術の実証実験の場として、地域の課題を解決し、新しい価値を生み出す図書館の実現を目指します。

## 第3章 つくば市の図書館への提言

つくば市図書館懇話会は、つくば市の図書館について、下記のように提言を行います。

### 1. 図書館サービスの全域化

---

つくば市民の「知る自由」を担保するため、いつでも、どこでも、誰でも図書館サービスを受けられるように整備していく必要があります。そのためには、分館を設置したり、自動車図書館およびそのステーションを増やしたりするなどして図書館空白地帯をなくし、組織的に一体化することによってすべての市民が利用しやすい図書館となることを提言します。

### 2. 市民参加型の図書館サービスの実現

---

多様なバックグラウンドをもった市民が企画、運営、実施する、市民参加型の図書館サービスを実現することによって、図書館が青少年や高齢者の社会的な居場所となるばかりでなく、地域密着型の図書館サービスを実現することができます。特に、図書館利用に障害がある市民と協働し、居心地のよい図書館スペースや、利用しやすい魅力的な図書館サービスをつくることを提言します。

### 3. さまざまな図書館や領域との連携・協働

---

つくば市立中央図書館は、今年度（2019年度）、筑波大学附属図書館と協定を結び、つくば市域図書館連携協議会を立ち上げ、様々な連携事業を行うことになりました。今後さらに、筑波学院大学や筑波技術大学、さらには研究機関等の図書室などとの連携も進め、つくば市域の図書館サービス網の一層の充実を図ることが重要です。また、学校図書館との連携を強化し、教育現場での読書環境の整備を進めるとともに、企業や研究所と連携することによって、科学技術の発展に寄与していくことが必要です。

一方、医療健康情報サービスや認知症支援などを実現するためには、福祉や医療など、さまざまな他領域との連携のみならず、当事者との協働が不可欠です。

### 4. 図書館の人的リソースの量的質的向上

---

図書館サービスを充実するためには、専門知識と経験を有する職員の配置が不可欠です。そのためには、つくば市の他部署と協働し、つくば市の施策に寄り添った図書館サービスを組み立てることができ、かつ情報専門職である司書職員を増やすことが重要です。

また、今後も図書館ボランティアに大きな期待がかけられます。中央図書館では現在、9つの分野で約160人のボランティアが活動していますが、今後はボランティアの主体性を高め、さらにボランティア活動が活発に行われるような仕組みをつくることを提言します。

## 5. 中央図書館の新設とセンター機能の強化

---

つくば市立中央図書館は開館 30 年目に入りました。施設修繕等を適切に行い、環境の整備に努めていますが、施設拡張は困難であり、駐車場問題もあり、現在の施設で中央館としての役目を果たすのは厳しい状況にあります。一方で、中央図書館は、開放感のあるガラスエリアから中庭が臨め、また、中央公園に隣接しているなど周辺環境に恵まれ、市民に親しまれています。これらの周辺環境をいかし、図書館から直接中庭に出られるように改修する、また、中央公園の自然を感じられるよう、デッキスペースを設けるなどの改修工事が第一段階として考えられます。

中長期的展望としては、改築や別の場所への新館建設を検討する必要があります。新たに滞在型の施設を計画する際には、複合施設であることも視野に入れる必要があります。複数の要素が融合することで、図書館機能の強化や広がり生まれ、図書館がなお一層市民生活に役立つ施設となるばかりでなく、図書館の集客力を生かした活気あるまちづくりを実現することができます。

つくば市図書館懇話会は、平成 30（2018）年7月以降、計10回の対面会議、メーリングリストでの議論、シンポジウムやライブラリーピクニックなどのイベントを通して、1年8ヶ月にわたる議論を重ね、この提言書をまとめました。

当初は、昭和 60（1985）年に筑波研究学園都市の核となる施設としてオープンし、平成 30（2018）年1月に閉館したクレオへの公共施設導入が検討されていました。その一環として、クレオへの中央図書館移転や一部機能の移転などの可能性が浮上したため、つくば市図書館懇話会では、中央図書館を中心に検討していました。しかし、平成 30（2018）年 11 月、「市が出資してクレオ再生を図ることはしない」という結論が出され、中央図書館に関しては、「スペース不足や老朽化などの課題を抱えていることから、図書館懇話会により、今後のあり方を検討する。」（平成 30 年 11 月 2 日つくば市議会全員協議会資料）とされるに至りました。

つくば市図書館懇話会は方向転換を余儀なくされ、改めて、中央図書館に限定することなく、つくば市域全体の図書館について検討することにしました。そこで、公開シンポジウム「図書館の未来のかたちーつくば市の図書館のこれからを考えるー」を実施し、直接、市民のみなさまにつくば市の図書館についてディスカッションしていただく場を設けたり、場としての図書館の可能性を探るために筑波大学やつづきブックカフェと協働してライブラリーピクニックを開催したり、交流センター図書室や自動車図書館ステーションの視察を行ったりして、机上の空論にならないよう手を尽くしつつ、つくば市の図書館のこれからについて議論を重ねました。

この提言書をまとめるにあたり、直接的・間接的に多くの方々にお世話になりました。つくば市図書館懇話会の対面会議に陪席し、モチベーションを高めてくださった毛塚幹人副市長（つくば市）、素晴らしいチームワークと熱意で図書館懇話会を支えてくださった柴原徹館長、梶山久美子前館長、松浦智恵子副館長をはじめとするつくば市立中央図書館の職員のみなさま、公開シンポジウムで魅力的なスピーチや講演をくださった溝上智恵子系長（筑波大学図書館情報メディア系）、木下豊館長（横浜市港北図書館〔当時〕）、グループワークで熱心に意見を出し合い議論してくださったつくば市民や参加者のみなさま、つくば市域図書館連携協議会の共同事業の第一弾として実施されたライブラリーピクニックにスピーチで花を添えてくださった五十嵐立青市長（つくば市）、永田恭介学長（筑波大学）、ライブラリーピクニックの実施にご尽力くださった阿部豊副学長・図書館長（筑波大学）、そして、鈴木秀樹部長、村上康子課長、成澤めぐみ課長（以上、筑波大学附属図書館）をはじめとする筑波大学附属図書館の職員のみなさま、横浜市からたくさんのお本をのせた「オレンジボーイ」を連れてライブラリーピクニックに参画してくださった江幡千代子さん（「走らせよう!つづきブックカフェ実行委員会」代表）、若杉隆志さん（つづき図書館ファン倶楽部代表）をはじめとするつづきブックカフェのみなさま、その他、お力を貸してくださったすべての方々に感謝申し上げますとともに、多くの方々からお力をいただいたこの提言書が、つくば市の図書館のこれからの役立つことを願ってやみません。

さいごになりましたが、図書館懇話会委員のみなさま、様々なバックグラウンドからの活発な議論をありがとうございました。おつかれさまでした。

令和2（2020）年3月  
つくば市図書館懇話会 座長  
筑波大学 図書館情報メディア系 教授  
筑波大学 附属図書館 副館長  
呑海 沙織

## つくば市図書館懇話会開催記録

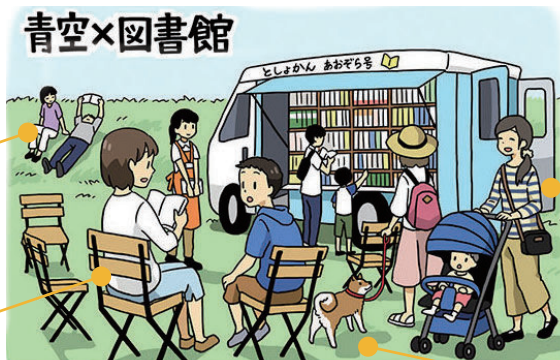
|             | 年月                     | 協議内容等                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回         | 平成30(2018)年<br>7月19日   | ①現在のつくば市図書館の課題について<br>②今後の図書館サービスについて<br>③コンセプトのアイデアについて                                                                                                                                                                                                                        |
| 第2回         | 平成30(2018)年<br>9月3日    | ①各種統計について（報告）<br>②第1回懇話会で出された課題の解決策について<br>③コンセプトについて<br>④アイデアについて                                                                                                                                                                                                              |
| イベント        | 平成30(2018)年<br>11月24日  | 公開シンポジウム「図書館の未来のかたちーつくば市の図書館のこれからを考<br>えるー」（共催：筑波大学図書館情報メディア系、場所：つくば市役所会議室201）<br>①講演「つくば市のビジョンと図書館」<br>講師：つくば市副市長 毛塚 幹人 氏<br>②講演「公共図書館とつくば市の図書館のこれから」<br>講師：筑波大学図書館情報メディア系教授 呑海 沙織 氏<br>③講演「地域を味方にする図書館づくり」<br>講師：横浜市港北図書館 館長 木下 豊 氏（当時）<br>④グループディスカッション<br>⑤グループによるプレゼンテーション |
| 第3回         | 平成30(2018)年<br>11月26日  | ①クレオに関する状況について（報告）<br>②懇話会の今後の進め方について<br>③公開シンポジウムの実施結果について（報告）<br>④中央図書館館内視察                                                                                                                                                                                                   |
| 第4回<br>（視察） | 平成30(2018)年<br>12月5日   | ①4交流センター図書室視察<br>②自動車図書館ステーション視察                                                                                                                                                                                                                                                |
| 第5回         | 平成31(2019)年<br>1月29日   | ①公開シンポジウムで出された意見について<br>②現在の図書館で改善可能な事項について<br>③「つくばVAN泊2019」への参加について                                                                                                                                                                                                           |
| 第6回         | 平成31(2019)年<br>4月26日   | ①「つくばVAN泊2019」への参加報告について<br>②懇話会提言書の内容について<br>②ライブラリーピクニックについて                                                                                                                                                                                                                  |
| イベント        | 令和元(2019)年<br>5月11～12日 | 「第1回ライブラリーピクニック」実施（場所：文化会館アルス屋外展示場）<br>図書の貸出し、読み聞かせ、ジャズ演奏、飲食可能                                                                                                                                                                                                                  |
| 第7回         | 令和元(2019)年<br>7月30日    | ①「第1回ライブラリーピクニック」の実施報告について<br>②提言書に盛り込む事項について<br>③「第2回ライブラリーピクニック」の開催について                                                                                                                                                                                                       |
| 第8回         | 令和元(2019)年<br>8月29日    | ①提言書の内容について<br>②「第2回ライブラリーピクニック」について                                                                                                                                                                                                                                            |
| 第9回         | 令和元(2019)年<br>10月1日    | ①提言書の内容について<br>②「第2回ライブラリーピクニック」について                                                                                                                                                                                                                                            |
| 第10回        | 令和元(2019)年<br>10月15日   | ①提言書の確認について<br>②「第2回ライブラリーピクニック」について                                                                                                                                                                                                                                            |
| イベント        | 令和元(2019)年<br>11月2～3日  | 「第2回ライブラリーピクニック」実施<br>（主催：筑波大学附属図書館、つくば市立中央図書館、共催：筑波大学図書館情報<br>メディア系、協力：つづきブックカフェ、場所：筑波大学附属中央図書館〔11月2<br>日〕、つくばセンター広場 BiVi つくば前〔11月3日〕）、図書の貸出し、読み聞か<br>せ、展示会、ジャズ演奏、飲食可能                                                                                                         |

## 将来ビジョンのコンセプトイメージ図の解説

### 青空×図書館

青空の下、寝転がって本を読んでいます

図書館ボランティアが大きな声で、読み聞かせをしています



赤ちゃんが泣いても、大きなベビーカーでも気兼ねすることなく、本のある空間を楽しんでいます

お散歩の途中、ペットの犬と一緒に、本を選んでいきます

図書館の本について、楽しくおしゃべりしています

お気に入りの飲み物を楽しみながら、自分の時間を楽しんでいます



ソファでくつろぎながら、図書館の本を読んでいます

いつでも豊富な知識をもった図書館員に、相談することができます

図書館員がオレンジリング（認知症サポーターの証）を着けています



様々なバックグラウンドを持った人々が図書館を利用しています

高齢者が読み聞かせで活躍しています

ロバ隊長（「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」への道のりの先頭を歩くマスコットキャラクター）のステッカーが貼られています

図書館員がロボットスーツを着て、重い本をらくらくと運んでいます

自動追従運搬ロボットが、図書館の本を運んでいます



タッチテーブルに表示されるデジタル資料を参照しながら、ディスカッションしています

研究所で開発されたコミュニケーション型ロボットが、試験的に図書館案内をしています

**つくば市図書館懇話会提言書  
つくば市図書館の将来構想2020  
ふれあいライブラリーパーク**

---

2020年3月発行

編 集：つくば市図書館懇話会  
発 行：つくば市教育委員会  
デザイン：マザータンク



# 中学生・高校生のみなさんが推す本、大募集。

つくば市 ※ つくば市内の本屋さん

第1回

つくば  
本

Hon

推

O

し

Shi

コンテスト

もしも、あなたが書店員・出版社・ブックデザイナーだったなら！

あなたが推したい本を紹介する「ポップ」、「帯」、茨城県にゆかりのある作家さんの書籍の「全帯」のデザインを募集。一次選考後、一般投票で優秀賞を決定します！

## 2025年度第1回「つくば本推しコンテスト」概要

3つの部門にひとり何作品でも、エントリーできます。

応募期間 ▶ 2025年5月1日から6月22日まで

投票期間 ▶ 2025年7月1日から7月21日まで

### A) 帯（キャッチコピー）の部

お勧めする本のキャッチコピーや紹介文など文章を送ってください。  
あなたがお勧めしたい本なら何でも結構です。

### B) ポップの部

お勧めする本のPOP（ポップ）を作成し、画像データを送ってください。  
あなたがお勧めしたい本なら何でも結構です。

### C) 全帯の部 ※全帯とは本の表紙ができるような大きなカバーのことです。

新川帆立さんの作品『元彼の遺言状』の全帯を作成し、画像データを送ってください。  
受賞作品のデザインを基にした全帯を書店販売時に使用する予定です。

コンテストの結果発表は7月25日、表彰式は8月31日にアルスホールで予定しています。

本コンテストは、中高生のみなさんの読書推進を目的につくば市と市内の協力書店が共同で開催！  
受賞作品を書店の店頭とつくば市立中央図書館に展示します。

共催（順不同）

ACADEMIA

ACADEMIA  
イーアスつくば店

BOOK ACE\*

TSUTAYA  
デイズタウンつくば

未来屋書店

未来屋書店つくば店

Coach&Tour

コーチャンフォー  
つくば店

協賛



YA 出版会

人気の作家さんが企画協力！

デビュー作『元彼の遺言状』（宝島社）を「全帯の部」の題材としてご協力いただきました！入賞者には表彰・図書カードの贈呈に加え、新川さんとのおはなし会を副賞としてご用意しています。



### 新川帆立（しんかわ・ほたて）さん

1991年アメリカ合衆国テキサス州ダラス生まれ。  
宮崎県宮崎市育ち。茨城県立土浦第一高校卒業。  
東京大学法学部卒業後、弁護士として勤務。  
宝島社主催『このミステリーがすごい！』大賞の第19回  
大賞を受賞し、2021年に『元彼の遺言状』でデビュー。

詳細をご確認の上ご参加ください

つくば市ホームページ

つくば本推しコンテスト

【問い合わせ先】

つくば市企画経営課

電話 029-883-1111（平日 8:45～16:30）

